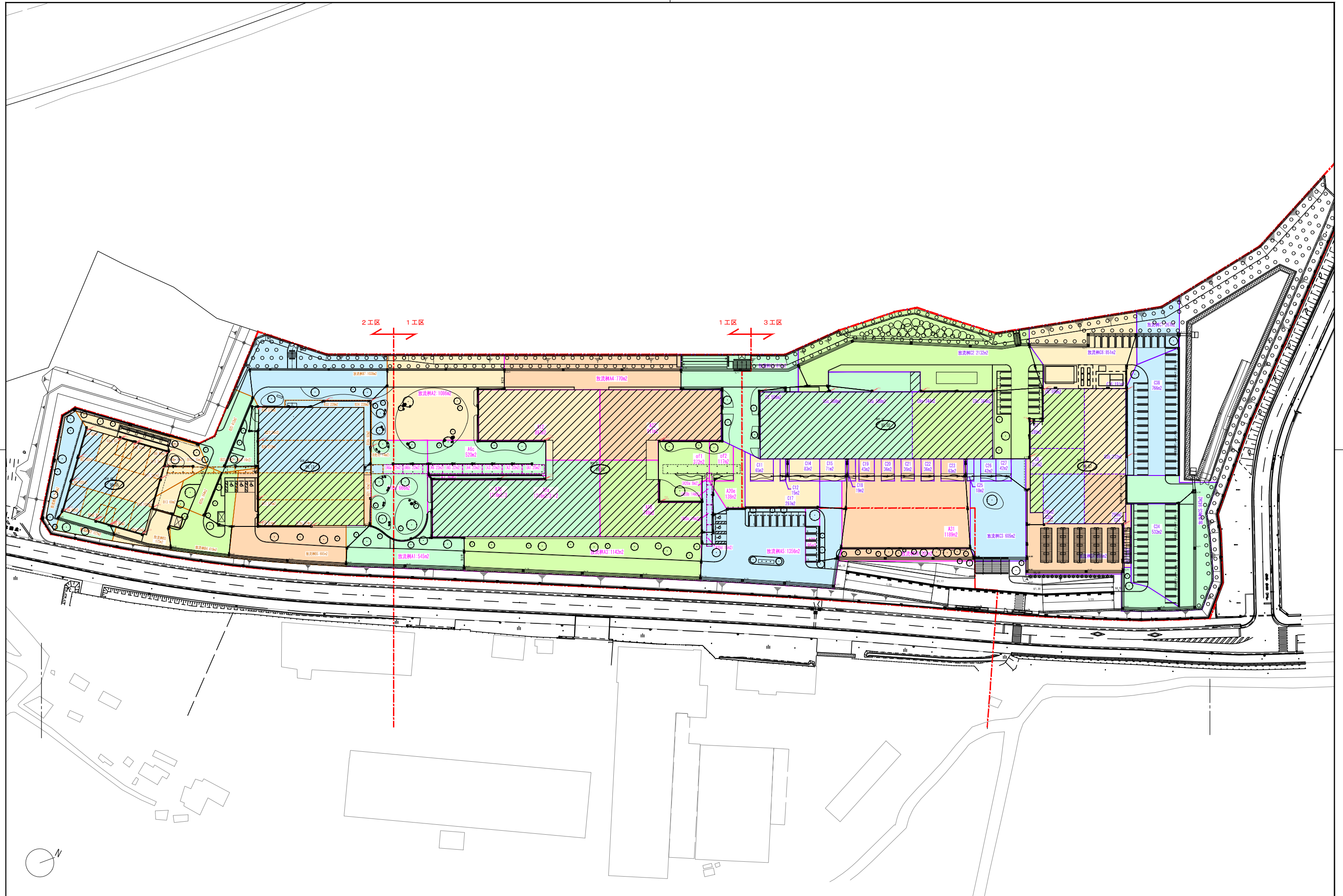


(凡例) ■■■■■ 工事区分線 ▼ 出入口を示す ▨ 本工事範囲外(第1工区・第3工区)を示す	公立大学法人 滋賀県立大学 高専開設準備局 総務・施設整備課	検 株式会社 東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC. 石井 康彦	設計番号 20240631-2 一級建築士 NO.272847 石井 康彦	一級建築士 NO.248486 構造設計一級建築士 NO.4009 木下 隆嗣	一級建築士 NO.334956 設備設計一級建築士 NO.4756 工藤 征志	工事名称 滋賀県立高等専門学校 新築工事(第2工区) 図面名称 外構平面図	図面番号 A093 縮尺 A1: 1/200 A3: 1/400
	滋賀県立大学 高専開設準備局		設計者 東畑建築事務所 石井 康彦	構造設計者 木下 隆嗣	設備設計者 工藤 征志	図面番号 A093	



(凡例) 工事区分線 出入口を示す 本工事範囲外(第1工区・第3工区)を示す			公立大学法人 滋賀県立大学 高専開設準備局 総務・施設整備課	株式会社 東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.	設計番号 20240631-2	一級建築士 No.248486 構造設計一級建築士 No.4009	一級建築士 No.334956 設備設計一級建築士 No.4756	工事名称 滋賀県立高等専門学校 新築工事(第2工区) 図面名称 雨水排水流域図(全体図)	図面番号 A094
			石井 康彦		木下 隆嗣	工藤 征志	縮尺 A1: 1/600 A3: 1/1200		

凡例

工事区分	記号	細別	規格 形状寸法	単位	備考
種別					
施設整備					
雨水排水設備工					
管渠工	→	VU 65	硬質塩化ビニル管φ65	m	樹抜き管1.0m/箇所
	→	VU150	硬質塩化ビニル管φ150	m	
	→	VU200	硬質塩化ビニル管φ200	m	
	→	VU250	硬質塩化ビニル管φ250	m	
	→	重圧管φ150	重圧管 1種 T25	m	
	→	重圧管φ250	重圧管 1種 T25	m	
集水樹・マンホール工	□	集水樹-A1a	内径φ450 グレーティング蓋	箇所	
	□	集水樹-A1b	内径φ450 充填舗装用化粧蓋	箇所	
	□	集水樹-A1c	内径φ450 砂利敷き化粧蓋	箇所	
	□	集水樹-A2a	内径φ600 グレーティング蓋	箇所	
	□	集水樹-A2b	内径φ600 充填舗装用化粧蓋	箇所	
	□	集水樹-A2c	内径φ600 砂利敷き化粧蓋	箇所	
	□	集水樹-B	内径 300×400 血溝溝	箇所	

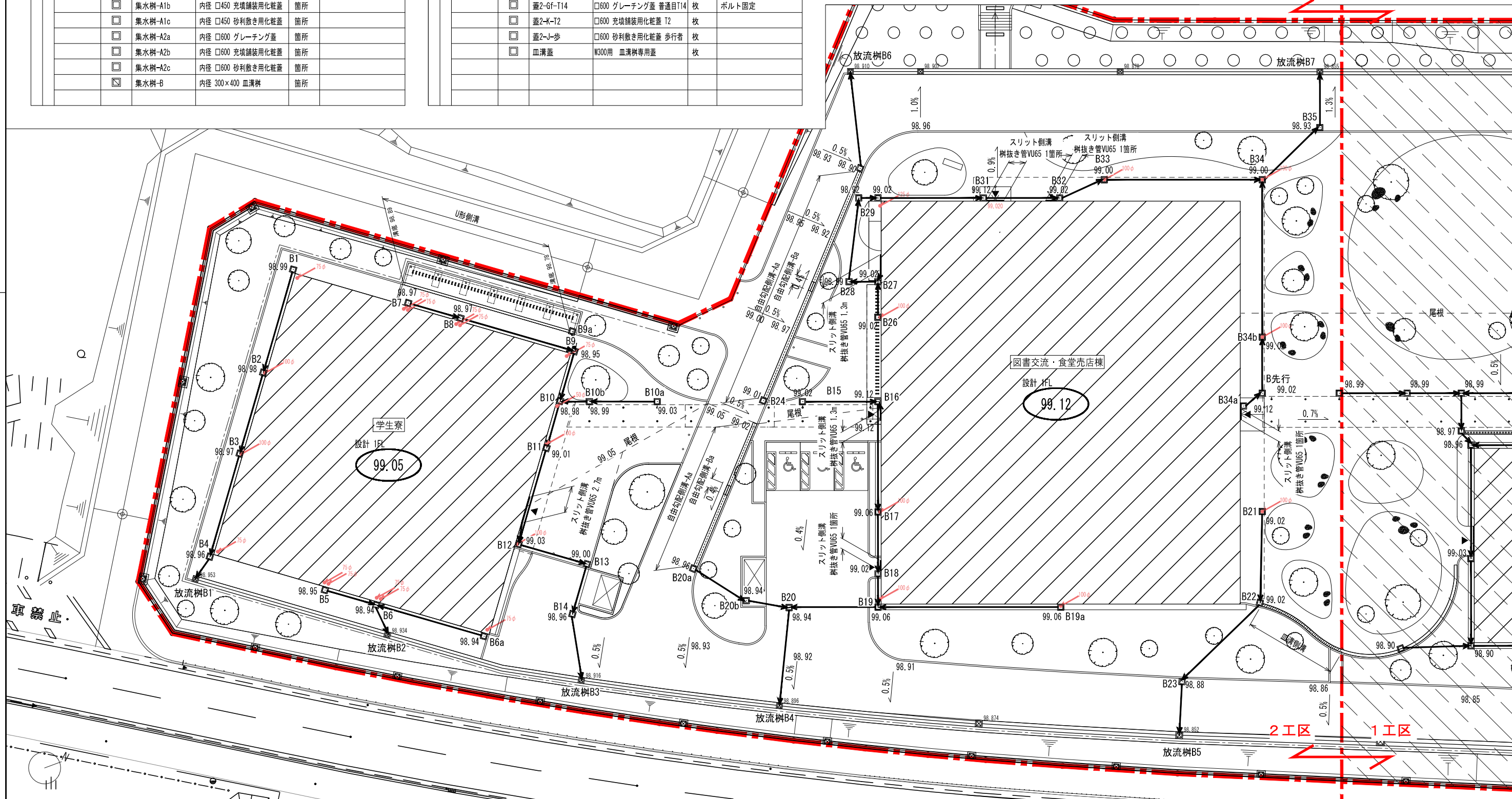
凡例

工種	記号	細別	規格 形状寸法	単位	備考
種別					
施設整備					
雨水排水設備工					
集水樹・マンホール工	□	蓋1-GH-T2	□450 グレーティング蓋 細目T2	枚	
	□	蓋1-GF-T25	□450 グレーティング蓋 普通目T25	枚	ボルト固定
	□	蓋1-GF-T2	□450 グレーティング蓋 普通目T2	枚	
	□	蓋1-K-T2	□450 充填舗装用化粧蓋 T2	枚	
	□	蓋1-J-歩	□450 砂利敷き化粧蓋 歩行者	枚	
	□	蓋2-GH-T14	□600 グレーティング蓋 細目T14	枚	ボルト固定
	□	蓋2-GH-T2	□600 グレーティング蓋 細目T2	枚	
	□	蓋2-GF-T25	□600 グレーティング蓋 普通目T25	枚	ボルト固定
	□	蓋2-GF-T14	□600 グレーティング蓋 普通目T14	枚	ボルト固定
	□	蓋2-K-T2	□600 充填舗装用化粧蓋 T2	枚	
	□	蓋2-J-歩	□600 砂利敷き化粧蓋 歩行者	枚	
	□	血溝蓋	W300用 血溝溝専用蓋	枚	

凡例

工種	記号	細別	規格 形状寸法	単位	備考
種別					
施設整備					
雨水排水設備工					
側溝工	≡≡≡	自由勾配側溝-Aa	W300 H300 スリット溝付き	m	
	≡≡≡	自由勾配側溝-Ba	W300 H300 管理蓋付き	m	
		血溝側溝	W300	m	
	≡≡≡	スリット側溝	W100 H200 鋳鉄蓋付き	m	
	≡≡≡	U形側溝	U180 グレーティング蓋普通目付き	m	

※スリット側溝の樹抜き管は最寄りの雨水樹に接続すること。
 1箇所と記載する箇所では1.0mを計上する。
 上記以外の箇所については記載する延長を計上する。
 ※U形側溝にて、図に示す底高となるよう溝底部にインパースト
 モルタルを施し流水勾配を調整する。
 ※建築堅礎から集水樹への取付けは、堅礎の管径で接続する。
 堅礎の管径及び取付け管は建築図参照のこと。



(凡例)	工事区分線	出入口を示す	本工事範囲外(第1工区・第3工区)を示す	公立大学法人 滋賀県立大学 高専開設計画課 総務・施設整備課	株式会社 東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.	設計番号 20240631-2 一級建築士 No.272847 石井 康彦	一級建築士 No.248486 木下 隆嗣 一級建築士 No.334956 設備設計一級建築士 No.4756 工藤 征志	工事名称 滋賀県立高等専門学校 新築工事(第2工区) 図面名称 雨水排水工平面図 縮尺 A1: 1/200 A3: 1/400	図面番号 A095
------	-------	--------	----------------------	-----------------------------------	---	--	---	--	--------------

管底表

流域区域	区間		管径 (D) (mm)	管底高 (m)		地盤高 (m)		備 考
	流出側 樹. 人孔	流入側 樹. 人孔		起点	終点	起点	終点	
放流1系統	B1	— B2	VU150	98.53	98.47	98.99	98.98	
	B2	— B3	VU150	98.47	98.42	98.98	98.97	
	B3	— B4	VU150	98.42	98.36	98.97	98.96	
	B4	— 放流樹1	VU150	98.36	98.35	98.96	98.95	0.60
放流2系統	B5	— B6	VU150	98.49	98.45	98.95	98.94	910以下
	B6	— 放流樹2	VU150	98.40	98.38	98.94	98.93	0.55
	B6a	— B6	VU150	98.48	98.40	98.94	98.94	910以下
放流3系統	B7	— B8	VU150	98.61	98.57	98.97	98.97	
	B8	— B9	VU150	98.57	98.49	98.97	98.95	
	B9	— B10	VU200	98.49	98.46	98.95	98.98	
	B10	— B11	VU200	98.46	98.43	98.98	99.01	
	B11	— B12	VU200	98.43	98.36	99.01	99.05	
	B12	— B13	重圧管250	98.36	98.31	99.03	99.00	
	B13	— B14	重圧管250	98.31	98.28	99.00	98.96	
	B14	— 放流樹3	重圧管250	98.28	98.23	98.96	98.92	0.69
	B9a	— B9	VU150	98.50	98.49	98.95	98.95	910以下
	B10a	— B10b	VU150	98.57	98.50	99.03	98.99	
B10b	— B10	VU150	98.50	98.48	98.99	98.98		
放流4系統	B15	— B16	VU150	98.56	98.53	99.02	99.02	
	B16	— B17	VU150	98.53	98.45	99.12	99.17	
	B17	— B18	VU150	98.45	98.41	99.06	99.02	
	B18	— B19	VU150	98.41	98.39	99.02	99.17	
	B19	— B20	重圧管250	98.39	98.33	99.06	98.94	
	B20	— 放流樹4	重圧管250	98.33	98.26	98.94	98.90	0.64
B19a	— B19	VU150	98.60	98.47	99.06	99.17	910以下	
B20a	— B20b	VU150	98.45	98.39	98.96	98.94		
B20b	— B20	重圧管150	98.39	98.35	98.94	98.94		

樹リスト

番号	樹深さ 詳細図による h (m) h+0.00	蓋種別	樹タイプ				
				B1	0.460	蓋1-Gf-T2	集水樹-A1a
				B2	0.510	蓋1-Gf-T2	集水樹-A1a
B3	0.550	蓋1-Gf-T2	集水樹-A1a				
B4	0.600	蓋1-Gf-T2	集水樹-A1a				
B5	0.460	蓋1-Gf-T2	集水樹-A1a				
B6	0.540	蓋1-Gf-T2	集水樹-A1a				
B6a	0.460	蓋1-Gf-T2	集水樹-A1a				
B7	0.360	蓋1-Gf-T2	集水樹-A1a				
B8	0.400	蓋1-Gf-T2	集水樹-A1a				
B9	0.460	蓋1-Gh-T2	集水樹-A1a				
B10	0.520	蓋1-Gh-T2	集水樹-A1a				
B11	0.580	蓋1-Gh-T2	集水樹-A1a				
B12	0.670	蓋2-Gh-T2	集水樹-A2a				
B13	0.690	蓋2-Gh-T14	集水樹-A2a				
B14	0.680	蓋2-Gf-T14	集水樹-A2a				
B9a	0.450	蓋1-Gf-T2	集水樹-A1a				
B10a	0.460	蓋1-Gh-T2	集水樹-A1a				
B10b	0.490	蓋1-Gh-T2	集水樹-A1a				
B15	0.460	蓋1-K-T2	集水樹-A1b				
B16	0.690	蓋2-K-T2	集水樹-A2b				
B17	0.610	蓋2-J-歩	集水樹-A2c				
B18	0.610	蓋2-Gh-T2	集水樹-A2a				
B19	0.670	蓋2-J-歩	集水樹-A2c				
B20	0.610	蓋2-Gf-T25	集水樹-A2a				
B19a	0.460	蓋1-J-歩	集水樹-A1c				
B20a	0.510	蓋1-Gf-T25	集水樹-A1a				
B20b	0.550	蓋1-Gf-T2	集水樹-A1a				

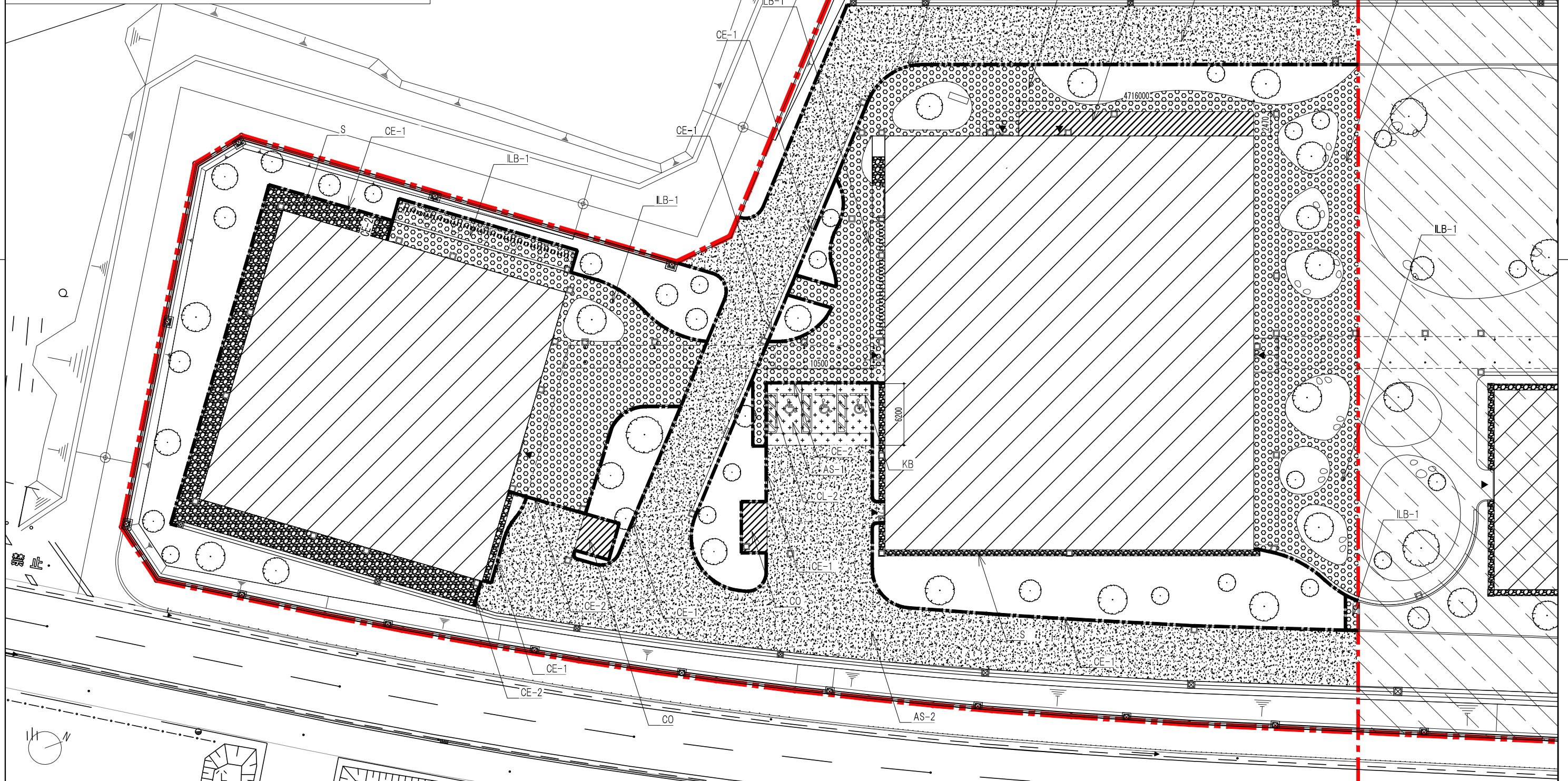
流域区域	区間		管径 (D) (mm)	管底高 (m)		地盤高 (m)		備 考
	流出側 樹. 人孔	流入側 樹. 人孔		起点	終点	起点	終点	
放流5系統	B21	— B22	VU150	98.56	98.47	99.02	99.02	
	B22	— B23	VU150	98.47	98.36	99.02	98.88	
	B23	— 放流樹5	重圧管150	98.36	98.31	98.88	98.85	0.54
放流6系統	B25	— 放流樹6	重圧管150	98.47	98.37	98.90	98.91	0.54
	B24	シエルター-掘抜き		98.58		99.01		910以下
放流7系統	B26	— B27	VU150	98.56	98.54	99.02	99.02	
	B27	— B28	VU200	98.54	98.52	99.02	98.99	
	B28	— B29	VU200	98.52	98.47	98.99	98.92	
	B29	— B30	VU200	98.47	98.46	98.92	99.02	
	B30	— B31	VU200	98.46	98.40	99.02	99.02	
	B31	— B32	VU200	98.40	98.36	99.12	99.02	
	B32	— B33	VU200	98.36	98.33	99.02	99.00	
	B33	— B34	VU200	98.33	98.23	99.00	99.00	
	B34	— B35	VU250	98.23	98.18	99.00	98.93	
	B35	— 放流樹7	重圧管250	98.18	98.15	98.93	98.86	0.71
B34a	— B先行	VU150	98.66	98.54	99.12	99.02	910以下	
B先行	— B34b	VU150	98.54	98.49	99.02	99.02		
B34b	— B34	VU150	98.49	98.33	99.02	99.00		

樹リスト

番号	樹深さ 詳細図による h (m) h+0.00	蓋種別	樹タイプ				
				B21	0.460	蓋1-Gh-T2	集水樹-A1a
				B22	0.550	皿溝蓋	集水樹-B皿
B23	0.520	蓋1-Gf-T25	集水樹-A1a				
B25	0.430	蓋1-Gf-T25	集水樹-A1a				
0							
B24	0.430	蓋1-Gf-T25	集水樹-A1a				
B26	0.460	蓋1-Gh-T2	集水樹-A1a				
B27	0.480	蓋1-Gh-T2	集水樹-A1a				
B28	0.470	蓋1-K-T2	集水樹-A1b				
B29	0.450	蓋1-K-T2	集水樹-A1b				
B30	0.560	蓋1-K-T2	集水樹-A1b				
B31	0.720	蓋2-K-T2	集水樹-A2b				
B32	0.660	蓋2-K-T2	集水樹-A2b				
B33	0.670	蓋2-Gh-T2	集水樹-A2a				
B34	0.770	蓋2-Gh-T2	集水樹-A2a				
B35	0.750	蓋2-Gf-T25	集水樹-A2a				
B34a	0.460	蓋1-K-T2	集水樹-A1b				
B先行	0.480	蓋1-K-T2	集水樹-A1b				
B34b	0.530	蓋1-Gh-T2	集水樹-A1a				

※蓋種別の見方
 蓋1 (樹内径450用)
 2 (樹内径600用)
 - Gh: グレーチング蓋細目ノンスリップ
 - Gf: グレーチング蓋普通目
 - K: 充填舗装用化粧蓋
 - J: 砂利敷き化粧蓋
 -T25 (T25荷重ボルト固定)
 -T14 (T14荷重)
 -T2 (T2荷重)
 -歩 (歩行者荷重)

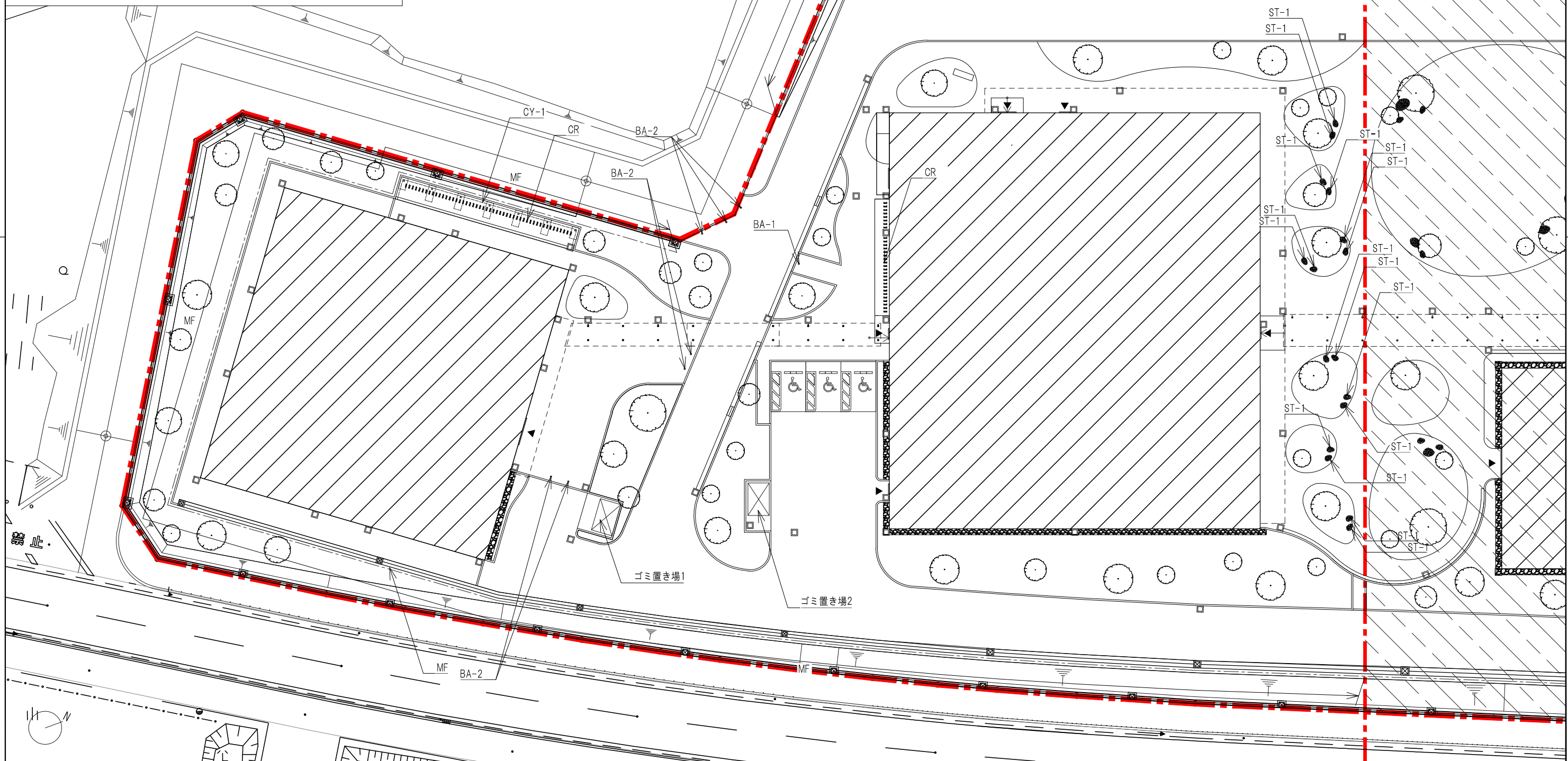
凡例				
工事区分	記号	細別	規格	
			形状寸法	単位
工程				
種別				
施設整備				
道路広場整備工				
アスファルト系舗装工	AS-1	アスファルト舗装-1	t50+t150	m ²
	AS-2	アスファルト舗装-2	t30+t50+t250	m ²
コンクリート系舗装工	CO	コンクリート舗装	t100	m ²
	ILB-1	インターロッキング舗装-1	t60+t20+t100+50	m ²
石材系舗装工	S	砕石舗装	φ60~80	m ²
視覚障害者誘導ブロック工	TB	視覚障がい者用誘導ブロック(点状)	t60+t30+t100	箇所
道路縁石工	CE-1	縁石-1	150/170×200×600	m
	CE-2	縁石-2	150×150×600	m
	KB	車止めブロック	2基/箇所	箇所
区画線工	CL-2	溶融式区画線-2	※別紙詳細図参考	箇所



(凡例)	<p>—— 工事区分線</p> <p>▼ 出入口を示す</p> <p>—— 本工事範囲外(第1工区・第3工区)を示す</p>	<p>公立大学法人 滋賀県立大学</p> <p>高専開設準備局 総務・施設整備課</p>	<p>株式会社 東畑建築事務所</p> <p>TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.</p>	<p>設計番号 20240631-2</p> <p>一級建築士 No.272847</p> <p>石井 康彦</p>	<p>一級建築士 No.248486</p> <p>構造設計一級建築士 No.4009</p> <p>木下 隆嗣</p>	<p>一級建築士 No.334956</p> <p>設備設計一級建築士 No.4756</p> <p>工藤 征志</p>	<p>工事名称 滋賀県立高等専門学校 新築工事(第2工区)</p> <p>図面名称 舗装工平面図</p>	<p>図面番号 A097</p> <p>縮尺 A1: 1/200 A3: 1/400</p>
------	--	--	--	--	--	--	--	--

凡例

工事区分	記号	細別	規格	単位
工種			形状寸法	
種別				
施設整備				
園路広場整備工				
階段工	K-A	階段-A	・別紙参照	箇所
サービス施設整備工				
ベンチテーブル工	ST-1	スツール-1	・別紙参照	箇所
管理施設整備工				
門扉工	M-B	門扉-B	・別紙参照	箇所
柵工	MF	メッシュフェンス	・別紙参照	箇所
	T-1	手すり-1	・別紙参照	式
車止め工	BA-1	バリカー-1 (固定式)	・別紙参照	基
	BA-2	バリカー-2 (上下式)	・別紙参照	基
建築施設相立設置工				
自転車置場工	CY-1	駐輪場屋根-1	・別紙参照	箇所
	CR	サイクルラック	・別紙参照	箇所

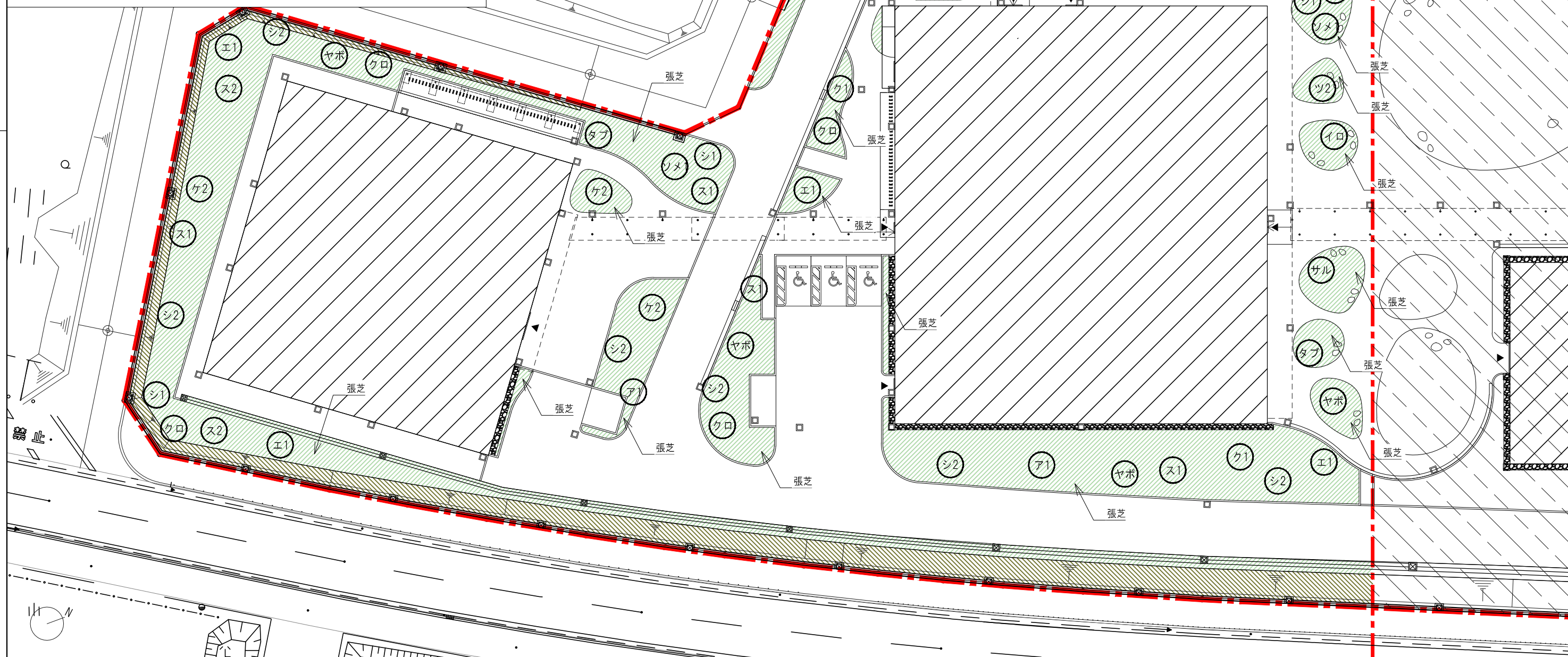


(凡例)	<p>■■■■■ 工事区分線</p> <p>▼ 出入口を示す</p> <p>//// 本工事範囲外(第1工区・第3工区)を示す</p>	<p>公立大学法人 滋賀県立大学</p> <p>高専開設準備局 総務・施設整備課</p>	<p>株式会社 東畑建築事務所</p> <p>TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.</p>	<p>設計番号 20240631-2</p> <p>一級建築士 No.272847</p> <p>石井 康彦</p>	<p>一級建築士 No.248486</p> <p>構造設計一級建築士 No.4009</p> <p>木下 隆嗣</p>	<p>一級建築士 No.334956</p> <p>設備設計一級建築士 No.4756</p> <p>工藤 征志</p>	<p>工事名称 滋賀県立高等専門学校 新築工事(第2工区)</p> <p>図面名称 施設工平面図</p>	<p>図面番号 A098</p> <p>縮尺 A1: 1/200 A3: 1/400</p>
------	---	--	--	--	--	--	--	--

凡例

工事区分	記号	細別	規格			単位	支柱
			H	C	W		
植栽工							
高木植栽工(常緑)	ア1	アラカシ-1	3.5	0.15	0.8	本	二脚鳥居型支柱(添木付)
	ク1	クスノキ-1	7.0	0.80	3.0	本	二脚鳥居型支柱(添木付)
	クロ	クロガネモチ	4.5	0.40	1.8	本	二脚鳥居型支柱(添木付)
	シ1	シラカシ-1	5.0	0.30	1.5	本	二脚鳥居型支柱(添木付)
	シ2	シラカシ-2	5.0	0.30	1.5	本	二脚鳥居型支柱(添木なし)
	ス1	スダジイ-1	5.0	0.30	1.5	本	二脚鳥居型支柱(添木付)
	ス2	スダジイ-2	5.0	0.30	1.5	本	二脚鳥居型支柱(添木なし)
	タブ	タブノキ	3.0	0.15	0.8	本	二脚鳥居型支柱(添木付)
	ツ1	ツブラジイ-2	5.0	0.30	1.5	本	二脚鳥居型支柱(添木なし)
高木植栽工(落葉)	イロ	イロハモミジ	3.5	0.21	1.8	本	二脚鳥居型支柱(添木なし)
	エ1	エノキ-1	4.0	0.21	1.5	本	二脚鳥居型支柱(添木付)
	ケ	ケヤキ-2	7.0	株立ち	4.0	本	二脚鳥居型支柱(添木付)
	サル	サルスベリ	3.5	0.21	1.5	本	二脚鳥居型支柱(添木なし)
	ソ1	ソメイヨシノ-1	4.5	0.25	2.0	本	二脚鳥居型支柱(添木付)
	ソ2	ソメイヨシノ-2	4.5	0.25	2.0	本	二脚鳥居型支柱(添木なし)
	ヤ	ヤマボウシ	3.5	0.18	1.5	本	二脚鳥居型支柱(添木付)
地被類植栽工	張芝	コウライシバ				m2	
植栽工(造成森林範囲)							
高木植栽工(落葉)	ソ	造成地ソメイヨシノ	4.5	0.25	2.0	本	二脚鳥居型支柱(添木付)

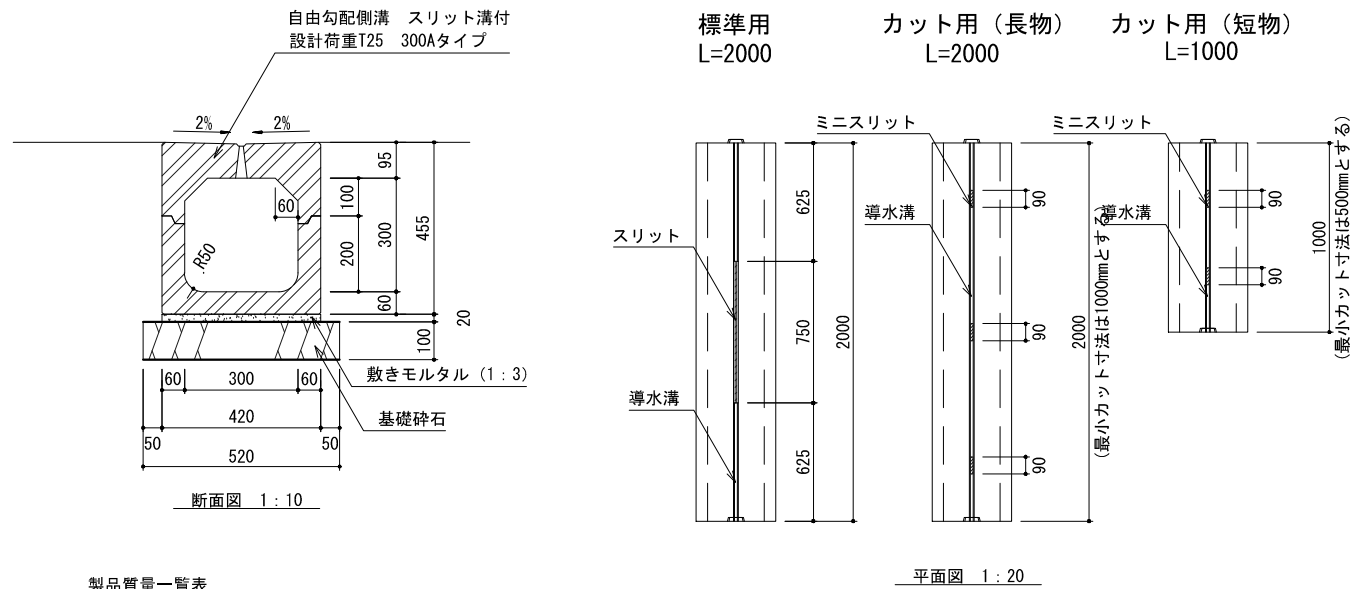
※造成森林範囲の高木植栽において、配植は3.3mピッチの千鳥配置を基本とする。
 ※造成森林範囲の法面部分高木植栽については、網柵工を行うこと。



(凡例)	工事区分線	出入口を示す	造成工事(別途工事)にて植生シートを設置する。	公立大学法人 滋賀県立大学 高専開設準備局 総務・施設整備課	設計番号 20240631-2 一級建築士 No.272847 石井 康彦	一級建築士 No.248486 構造設計一級建築士 No.4009 木下 隆嗣	一級建築士 No.334956 設備設計一級建築士 No.4756 工藤 征志	工事名称 滋賀県立高等専門学校 新築工事(第2工区) 図面名称 植栽工平面図	図面番号 A099
	本工事範囲外(第1工区・第3工区)を示す							縮尺 A1: 1/200 A3: 1/400	

自由勾配側溝-Aa

A1 図示
A3 図示1/2



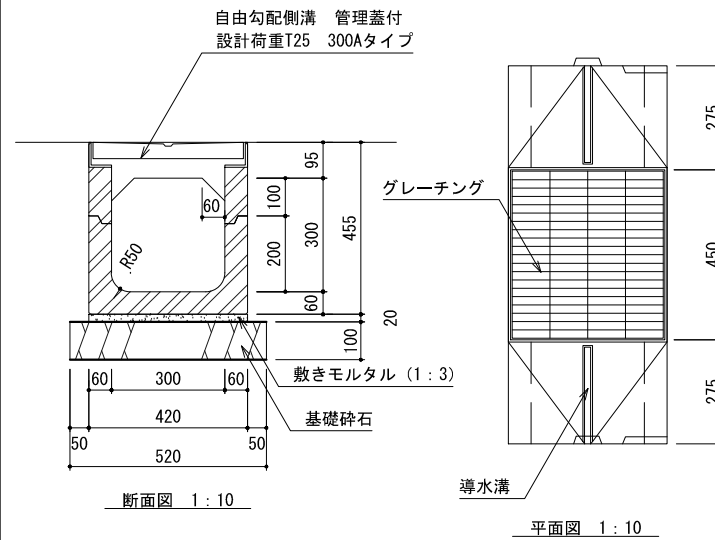
製品質量一覧表

呼び名	300A
上ブロック	257
下ブロック	235
合計(kg)	492

仕様
・自由勾配側溝は、日本コンクリート(株)Ez(イージースリット)I型同等品以上とする。

自由勾配側溝-Ba

A1 1/10
A3 1/20



製品質量一覧表

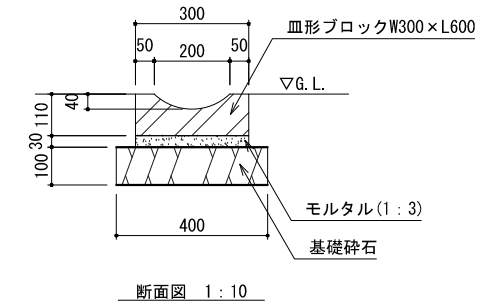
呼び名	300A
上ブロック	94
下ブロック	118
合計(kg)	212

仕様
・自由勾配側溝は、日本コンクリート(株)Ez(イージースリット)I型(管理樹)同等品以上とする。

※上表重量はグレーチング重量を含まない。
グレーチング重量 並目：本体15.1kg、受枠8.1kg
細目：本体16.2kg、受枠8.1kg

皿溝側溝

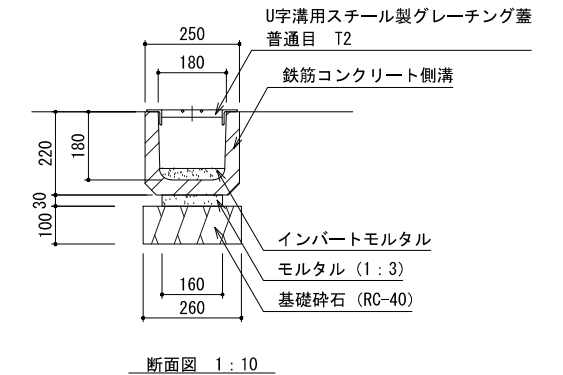
A1 1/10
A3 1/20



仕様
・皿形ブロックは、日本興業(株)DS-180-K-K同等品以上とする。

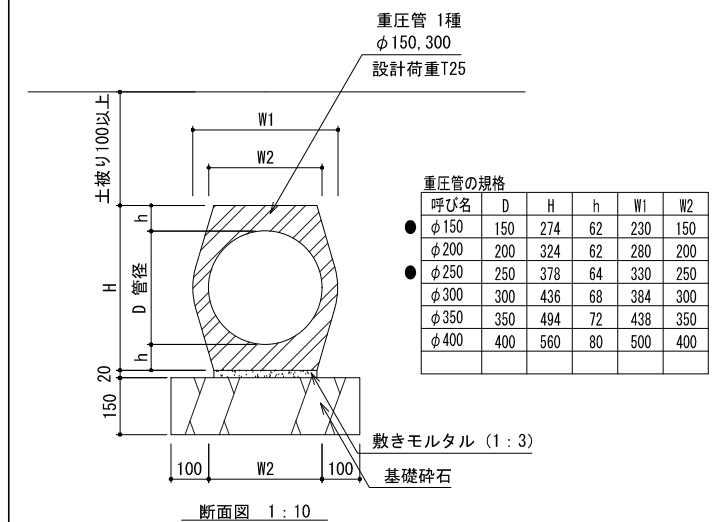
U形側溝

A1 1/10
A3 1/20



管渠工 重圧管

A1 1/10
A3 1/20



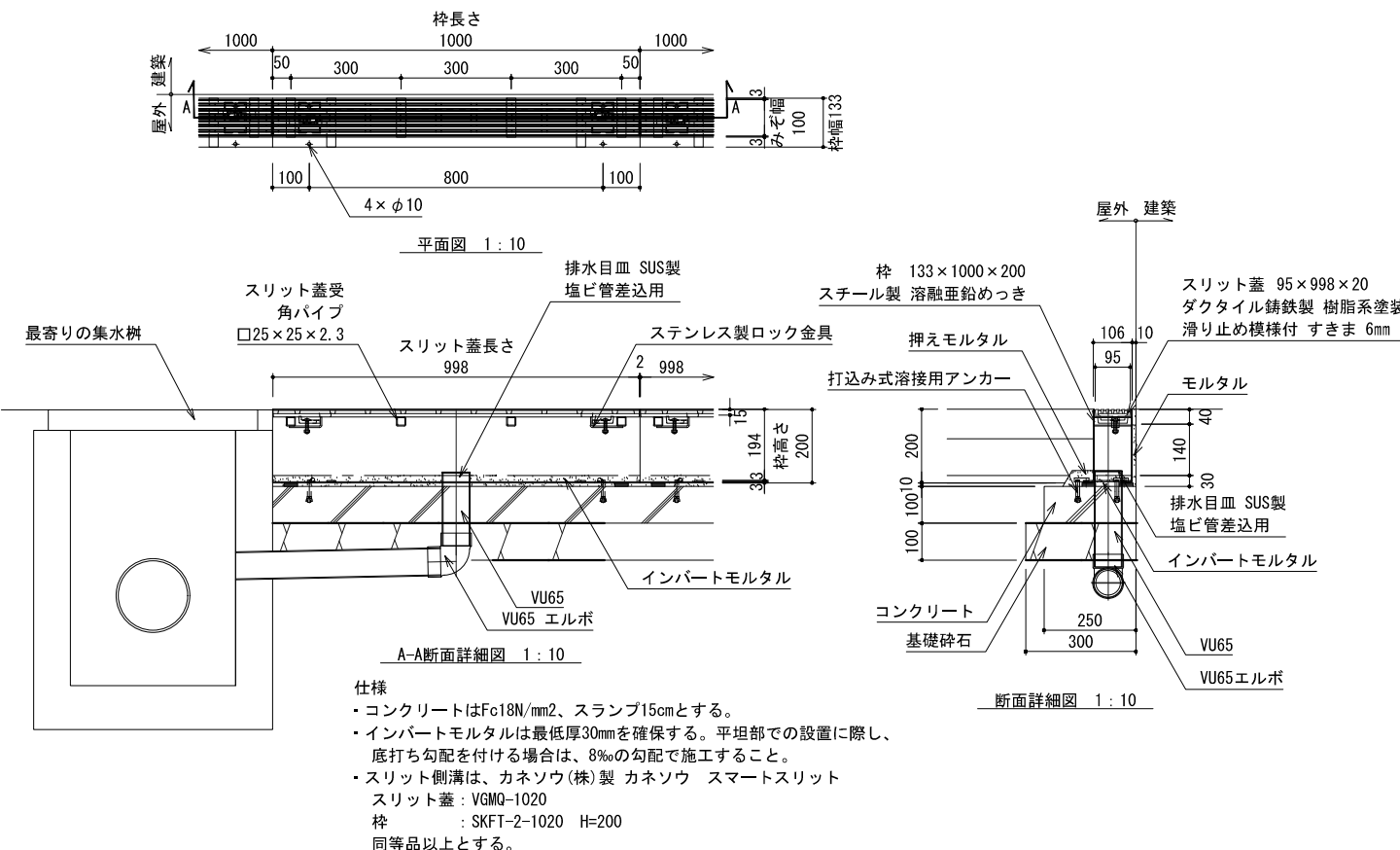
重圧管の規格

呼び名	D	H	h	W1	W2
φ150	150	274	62	230	150
φ200	200	324	62	280	200
φ250	250	378	64	330	250
φ300	300	436	68	384	300
φ350	350	494	72	438	350
φ400	400	560	80	500	400

仕様
・重圧管の外郭形状寸法は参考とする。

スリット側溝, VU65

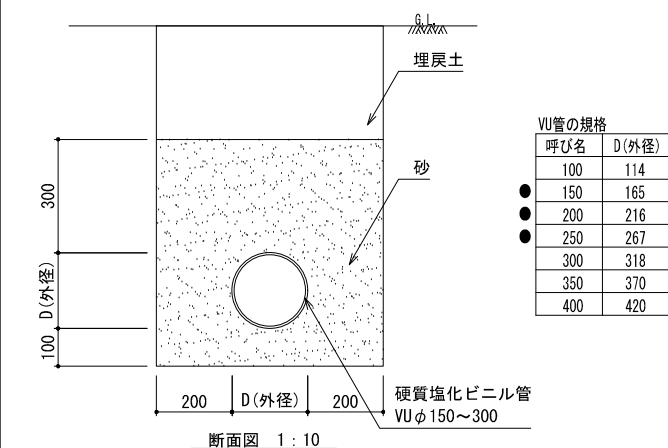
A1 1/10
A3 1/20



仕様
・コンクリートはFc18N/mm²、スランプ15cmとする。
・インバートモルタルは最低厚30mmを確保する。平坦部での設置に際し、底打ち勾配を付ける場合は、8‰の勾配で施工すること。
・スリット側溝は、カネソウ(株)製 カネソウ スマートスリット
スリット蓋：VGMQ-1020
枠：SKFT-2-1020 H=200
同等品以上とする。

管渠工 硬質塩化ビニル管

A1 1/10
A3 1/20



VU管の規格

呼び名	D(外径)
100	114
150	165
200	216
250	267
300	318
350	370
400	420

硬質塩化ビニル管 VUφ150~300

公立大学法人 滋賀県立大学
高専開設準備局 総務・施設整備課

株式会社 東畑建築事務所
TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.

設計番号
20240631-2
一級建築士 NO.272847
石井 康彦

一級建築士 NO.248486
構造設計一級建築士 NO.4009
木下 隆嗣

一級建築士 NO.334956
設備設計一級建築士 NO.4756
工藤 征志

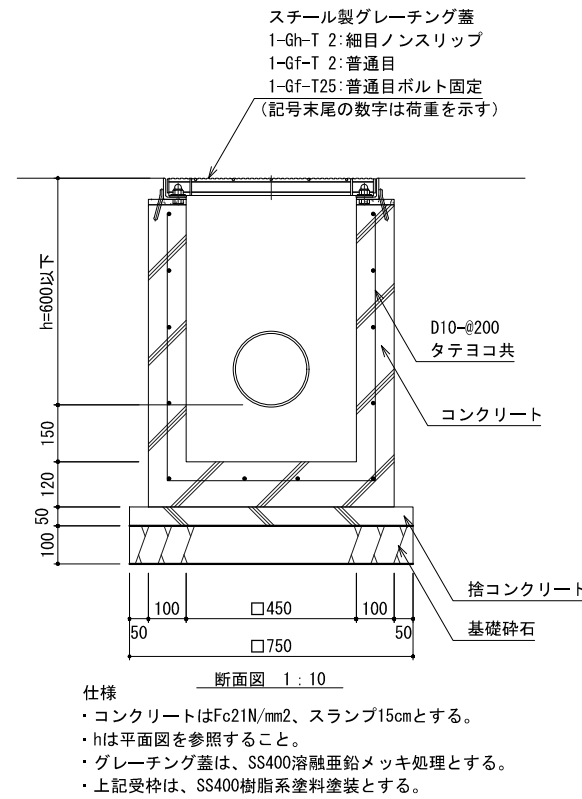
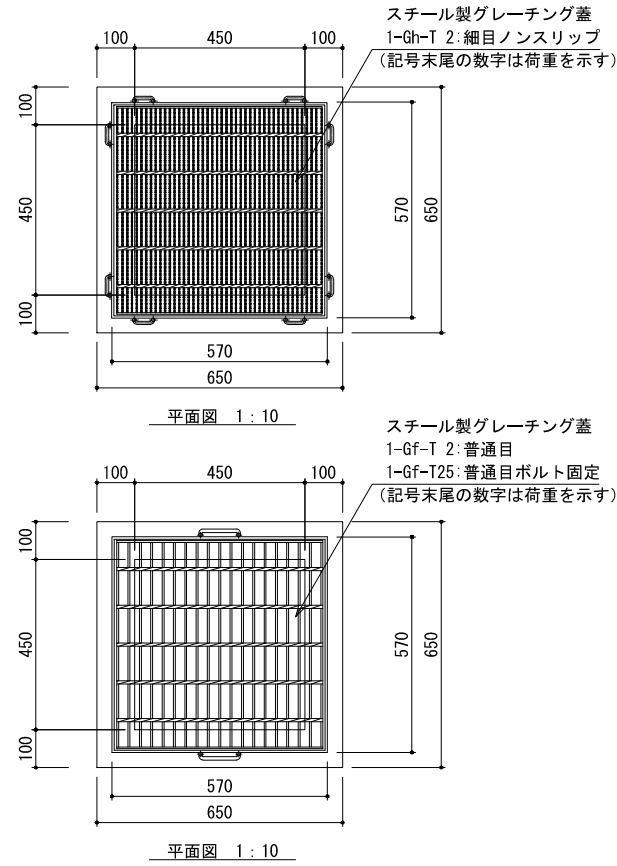
工事名称 滋賀県立高等専門学校
新築工事(第2工区)
図面名称 外構詳細図その1

縮尺 A1: 図示
A3: 図示

図面番号
A100

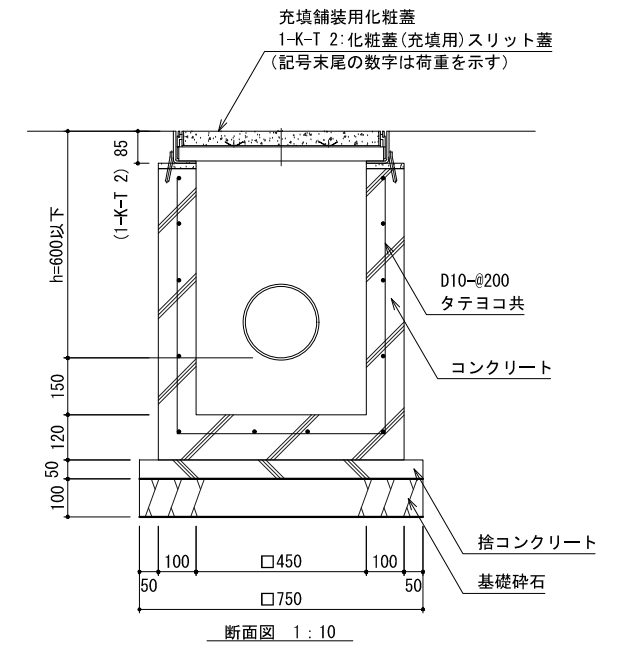
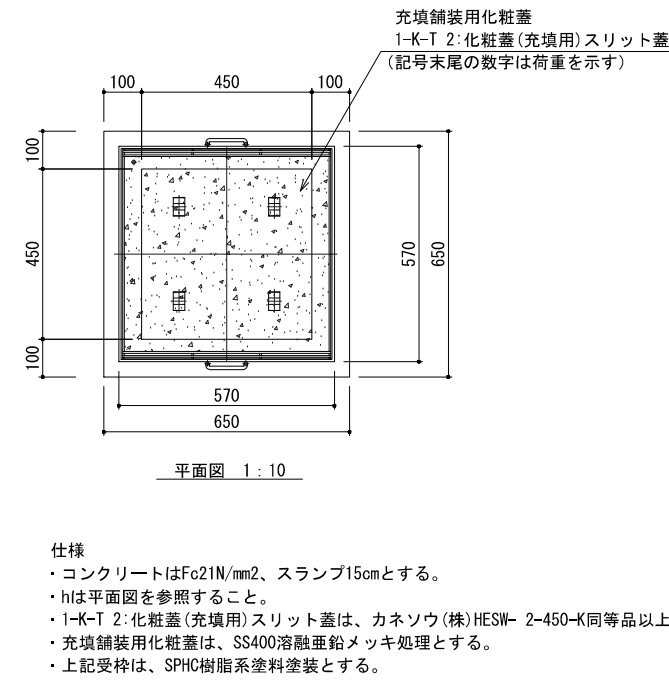
集水樹-A1a, 蓋1-Gh-T2, 蓋1-Gf-T2, 蓋1-Gf-T25

A1 1/10
A3 1/20



集水樹-A1b, 蓋1-K-T2

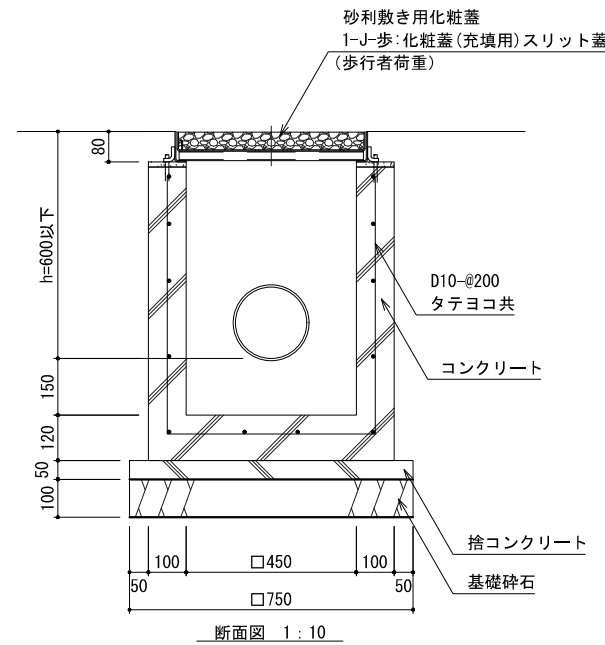
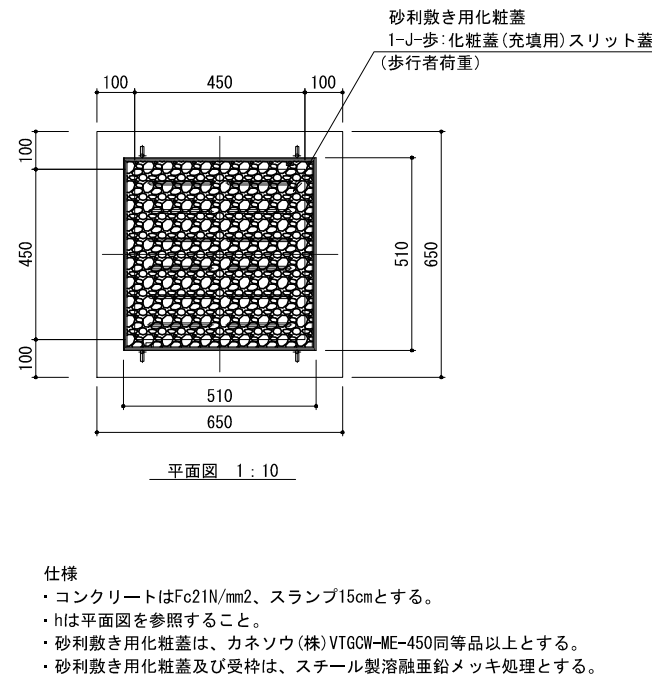
A1 1/10
A3 1/20



- 仕様
- ・コンクリートはFc21N/mm2、スランプ15cmとする。
 - ・hは平面図を参照すること。
 - ・1-K-T 2: 化粧蓋(充填用)スリット蓋は、カネソウ(株)HESW- 2-450-K同等品以上とする。
 - ・充填舗装用化粧蓋は、SS400溶融亜鉛メッキ処理とする。
 - ・上記受枠は、SPHC樹脂系塗料塗装とする。

集水樹-A1c, 蓋1-J-歩

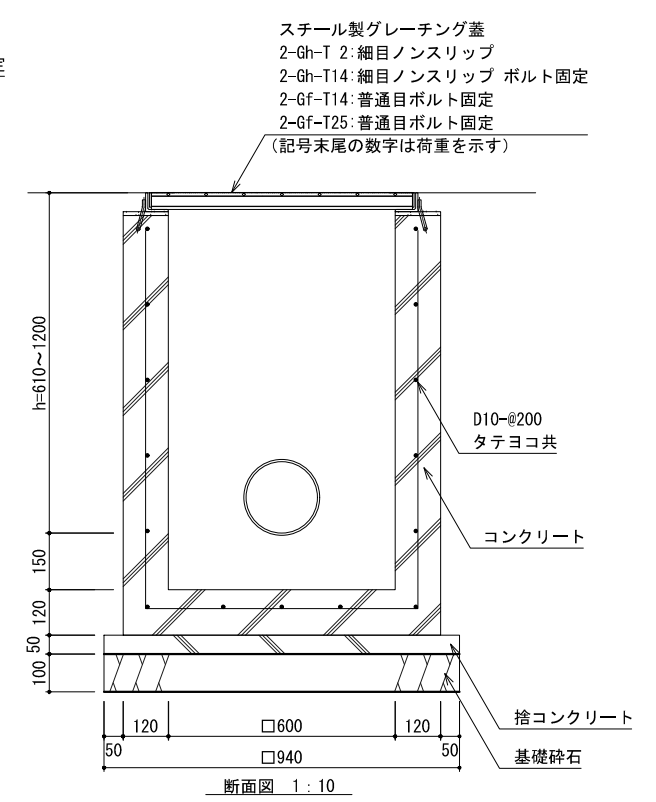
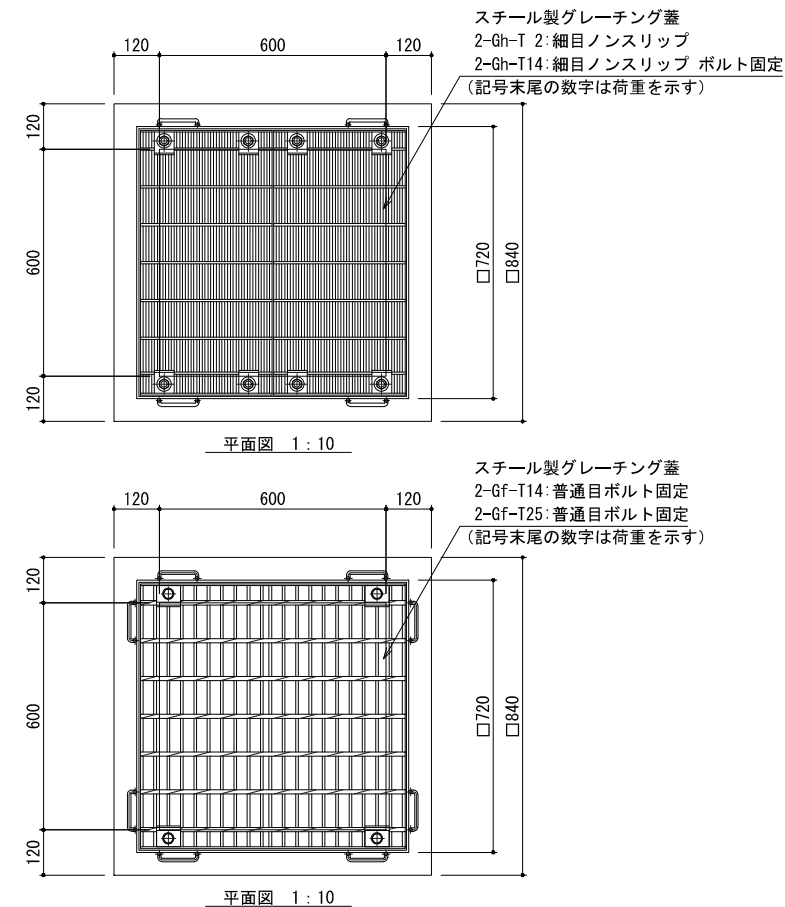
A1 1/10
A3 1/20



- 仕様
- ・コンクリートはFc21N/mm2、スランプ15cmとする。
 - ・hは平面図を参照すること。
 - ・砂利敷き化粧蓋は、カネソウ(株)VTGCW-ME-450同等品以上とする。
 - ・砂利敷き化粧蓋及び受枠は、スチール製溶融亜鉛メッキ処理とする。

集水樹-A2a, 蓋2-Gh-T2, 蓋2-Gh-T14, 蓋2-Gf-T14, 蓋2-Gf-T25

A1 1/10
A3 1/20



- 仕様
- ・コンクリートはFc21N/mm2、スランプ15cmとする。
 - ・hは平面図を参照すること。
 - ・グレーチング蓋は、SS400溶融亜鉛メッキ処理とする。
 - ・上記受枠は、SS400樹脂系塗料塗装とする。

公立大学法人 滋賀県立大学
高専開設準備局 総務・施設整備課



株式会社 東畑建築事務所
TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.

設計番号
20240631-2
一級建築士 No.272847
石井 康彦

一級建築士 No.248486
構造設計一級建築士 No.4009
木下 隆嗣

一級建築士 No.334956
設備設計一級建築士 No.4756
工藤 征志

工事名称
滋賀県立高等専門学校
新築工事(第2工区)
図面名称
外構詳細図その2

縮尺
A1: 図示
A3: 図示

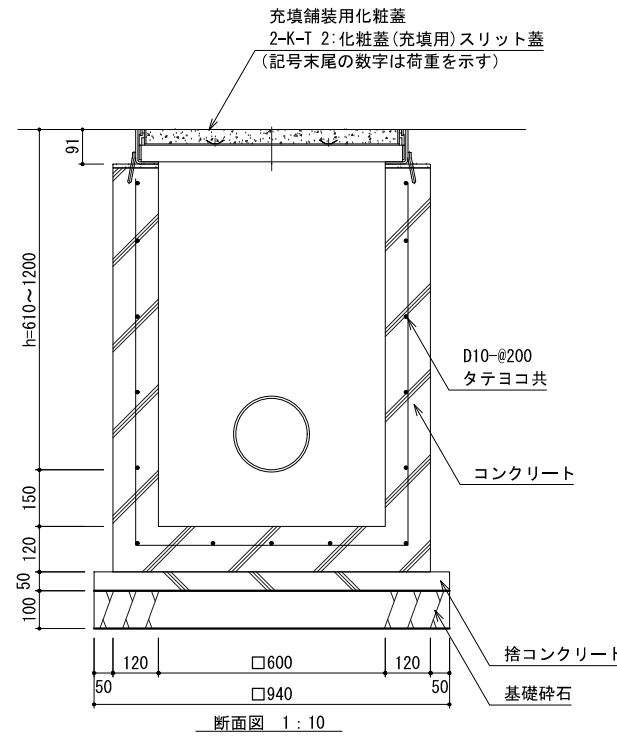
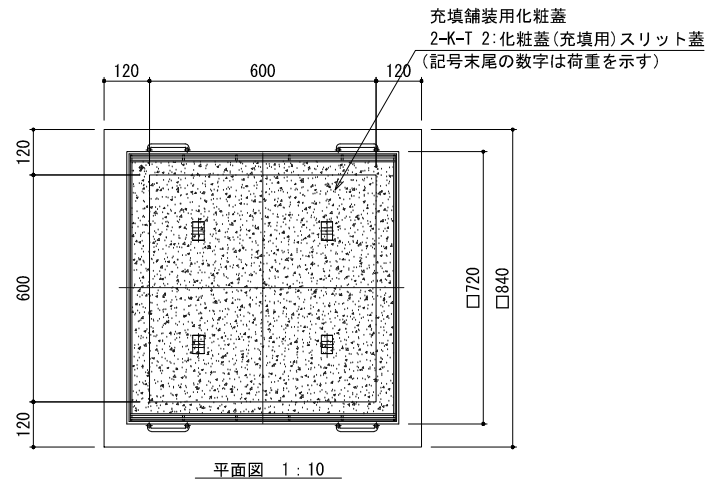
図面番号
A101

集水樹-A2b, 蓋2-K-T2

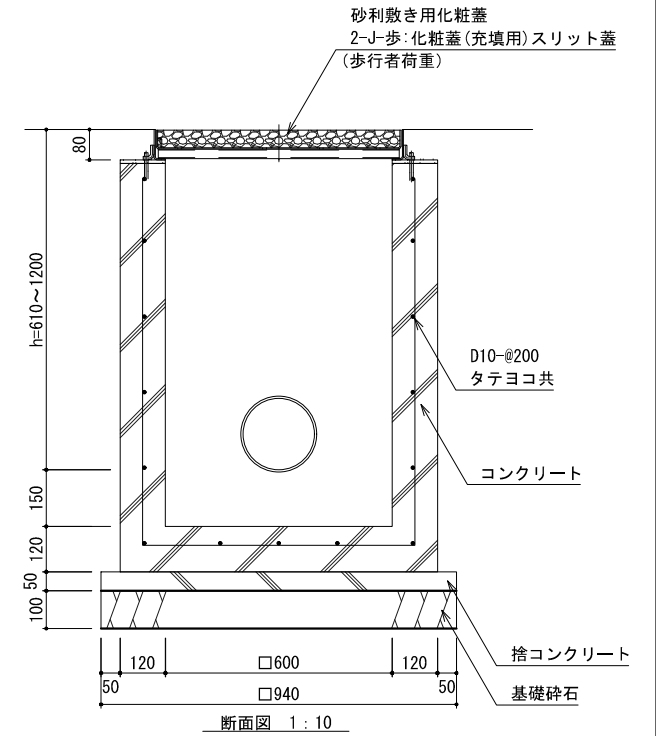
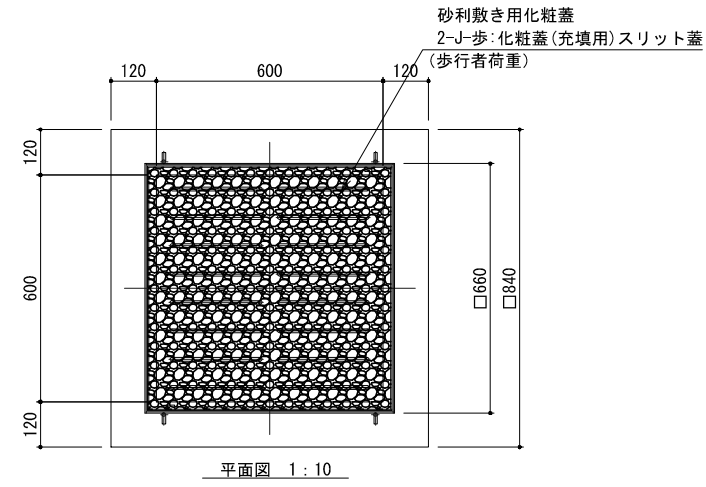
A1 1/10
A3 1/20

集水樹-A2c, 蓋2-J-歩

A1 1/10
A3 1/20



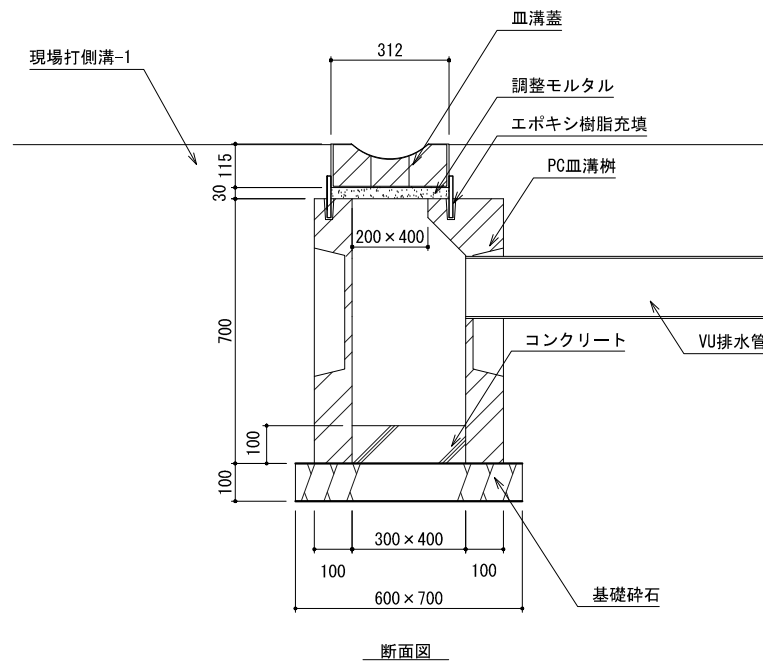
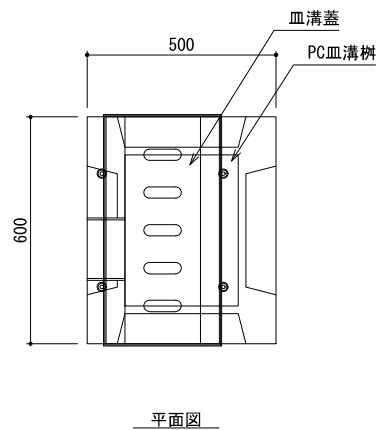
- 仕様
- ・コンクリートはFc21N/mm2、スランプ15cmとする。
 - ・hは平面図を参照すること。
 - ・充填舗装用化粧蓋は、カネソウ(株)HESW-2-600-K同等品以上とする。
 - ・充填舗装用化粧蓋は、SS400溶融亜鉛メッキ処理とする。
 - ・上記受枠は、SPHC樹脂系塗料塗装とする。



- 仕様
- ・コンクリートはFc21N/mm2、スランプ15cmとする。
 - ・hは平面図を参照すること。
 - ・砂利敷き化粧蓋は、カネソウ(株)VTGCW-ME-600同等品以上とする。
 - ・砂利敷き化粧蓋及び受枠は、スチール製溶融亜鉛メッキ処理とする。

集水樹-B, 血溝蓋

A1 1/10
A3 1/20



- 仕様
- ・コンクリートはFc18N/mm2、スランプ15cmとする。
 - ・PC血溝樹は、日本興業(株)NM-700-18同等品以上とする。
 - ・血溝蓋は、日本興業(株)DS-180-K-S同等品以上とする。

公立大学法人 滋賀県立大学
高専開設準備局 総務・施設整備課



株式会社 東畑建築事務所
TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.

設計番号
20240631-2
一級建築士 No.272847
石井 康彦

一級建築士 No.248486
構造設計一級建築士 No.4009
木下 隆嗣

一級建築士 No.334956
設備設計一級建築士 No.4756
工藤 征志

工事名称 滋賀県立高等専門学校
新築工事(第2工区)
図面名称 外構詳細図その3

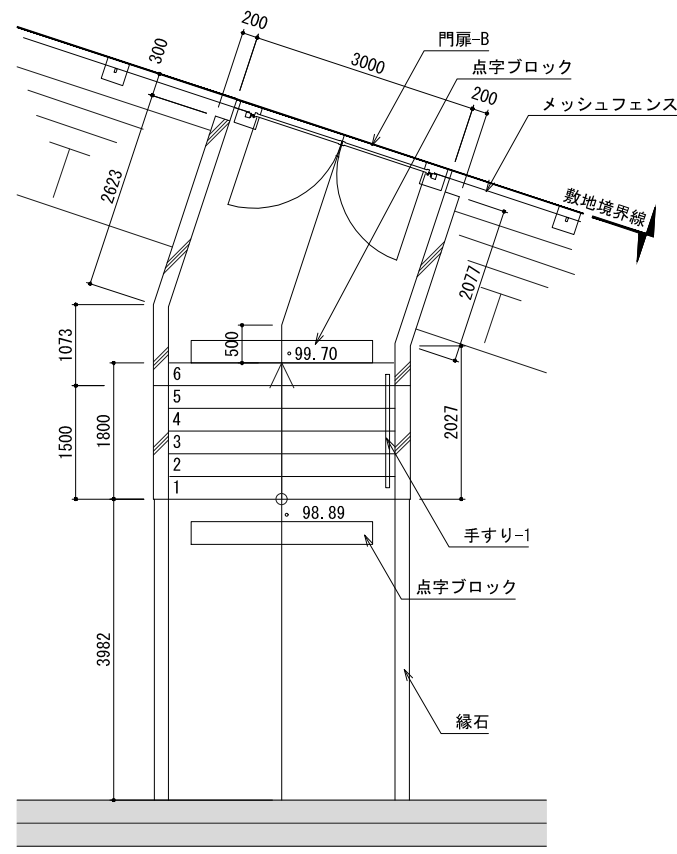
縮尺 A1: 図示
A3: 図示

図面番号
A102

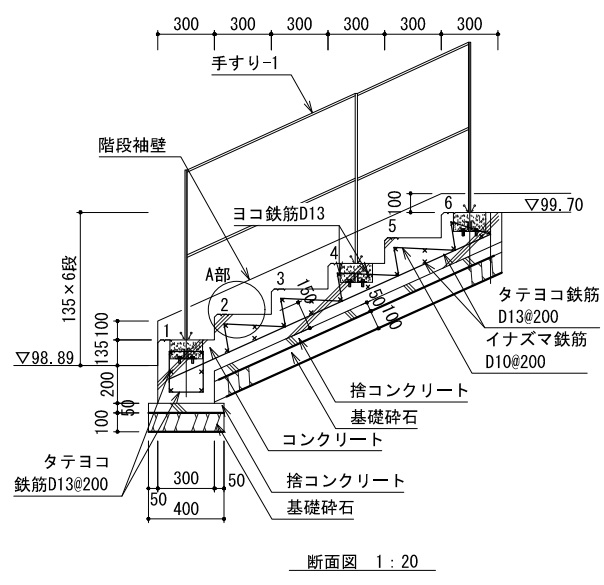
AS-1	アスファルト舗装-1	A1 1/10 A3 1/20	AS-2	アスファルト舗装-2	A1 1/10 A3 1/20	C0	コンクリート舗装	A1 1/10 A3 1/20	ILB-1	インターロッキングブロック舗装-1	A1 1/10 A3 1/20
<p>仕様 ・CBR 3%以上とすること。</p>			<p>仕様 ・CBR 3%以上とすること。</p>			<p>仕様 ・伸縮目地は、4m毎に設けること。 ・CBR 3%以上とすること。</p>			<p>仕様 ・インターロッキングは、太陽エコブロックス(株)製「RETRO ページュ色」同等品以上とする。</p>		

S	砕石舗装	A1 1/10 A3 1/20	TB 視覚障がい者用誘導ブロック					A1 1/10 A3 1/20
<p>仕様 ・砕石は、グレー系とする。</p>			<p>仕様 ・太平洋プレコン「視覚障害者用誘導用ブロック 非透水型」と同等品とする。 ・車面耐圧を見込む区間については、() 付き寸法を使用すること。</p>					

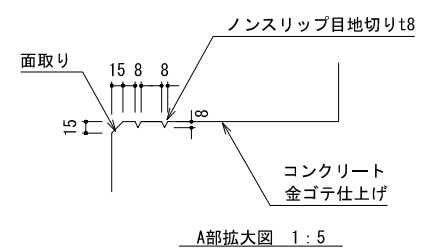
CE-1	縁石-1	A1 1/10 A3 1/20	CE-2	縁石-2	A1 1/10 A3 1/20	KB	車止めブロック	A1 1/10 A3 1/20	CL-2	溶融式区画線-2 (身障者自動車用区画線)	A1 1/40 A3 1/80
<p>仕様 ・コンクリートはFc18N/mm²、スランプ15cmとする。 ・伸縮目地(選青繊維質板t10)を、標準10mピッチで設置すること。 ・目地モルタル(1:2)は、目地幅5mmを標準とする。</p>			<p>仕様 ・コンクリートはFc18N/mm²、スランプ15cmとする。 ・伸縮目地(選青繊維質板t10)を、標準10mピッチで設置すること。 ・目地モルタル(1:2)は、目地幅5mmを標準とする。</p>						<p>仕様 ・区画線及び記号、文字は実線白色とし、溶融式区画線塗布厚1.5mmを基本とする。</p>		



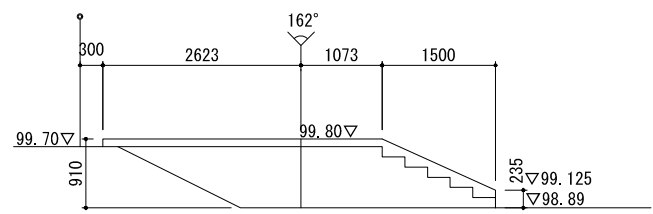
平面図 1:50



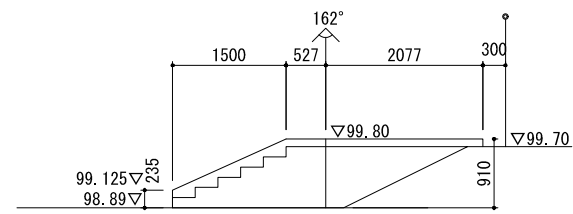
断面図 1:20



A部拡大図 1:5

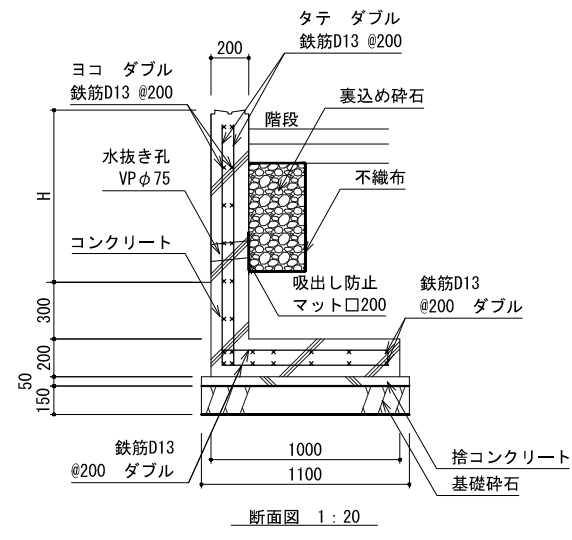


南壁立面図 1:50

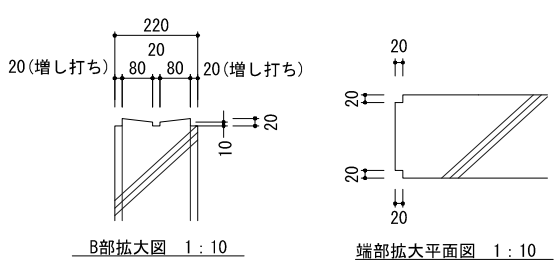


北壁立面図 1:50

コンクリート袖壁



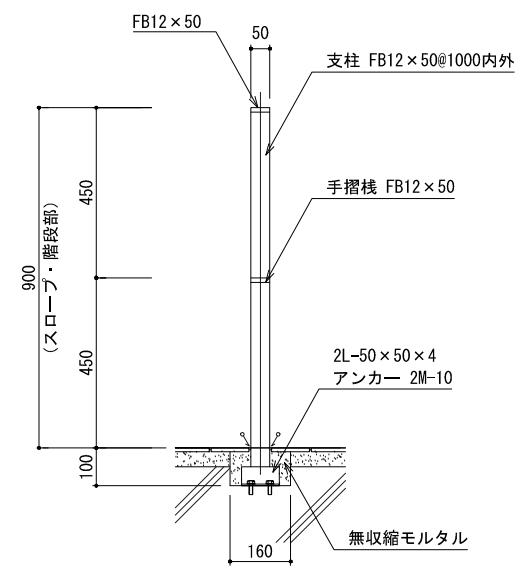
断面図 1:20



端部拡大平面図 1:10

仕様
・コーナー部、端部は面取りを行う

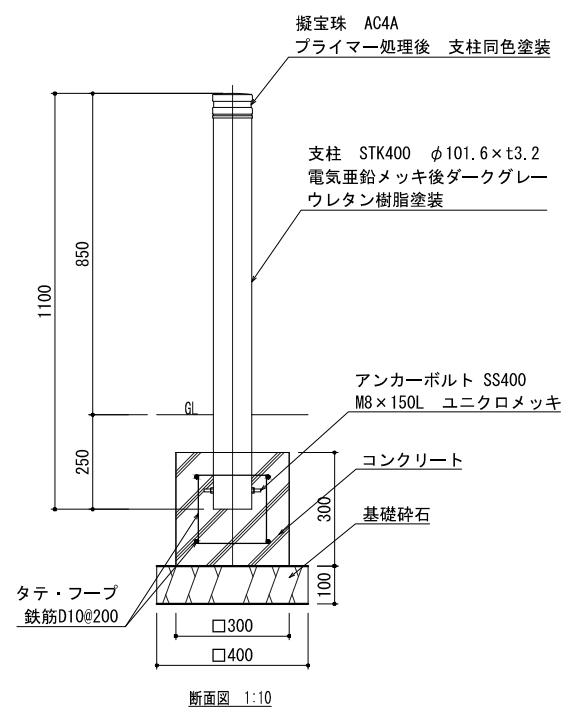
仕様
・コンクリート袖壁は、コンクリート化粧打放し(A種)の上
撥水剤塗布(2回)とする。
・コンクリートはFc24とし、壁S-18、底板・床版S-15とする。



仕様
・鉄部見掛は溶融亜鉛メッキの上DP塗装とする。

BA-1 バリカー -1 固定式

A1 1/10
A3 1/20

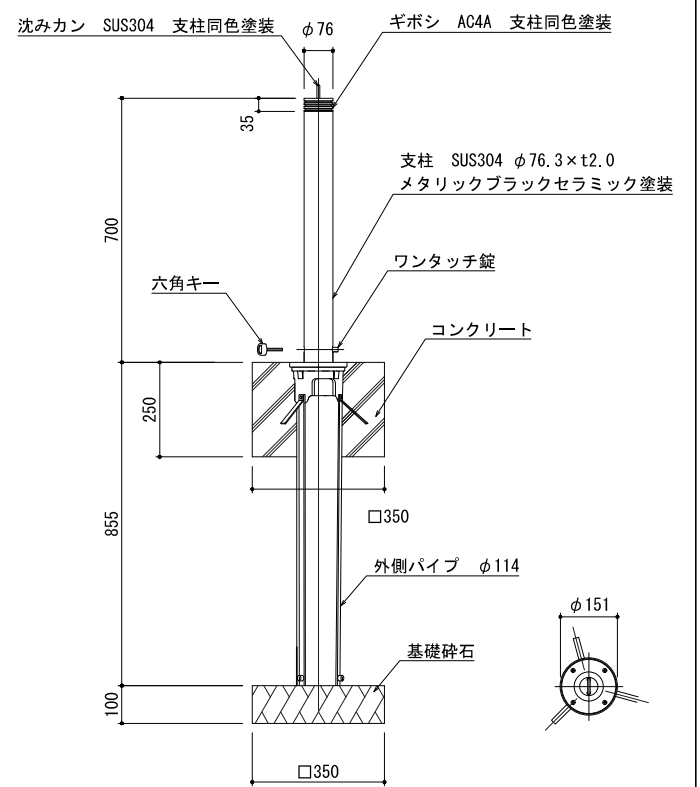


断面図 1:10

仕様
・コンクリートはFc18N/mm2、スランプ15cmとする。
・本体は、帝金(株)製"TRF-19A ダークグレー"同等品以上とする。

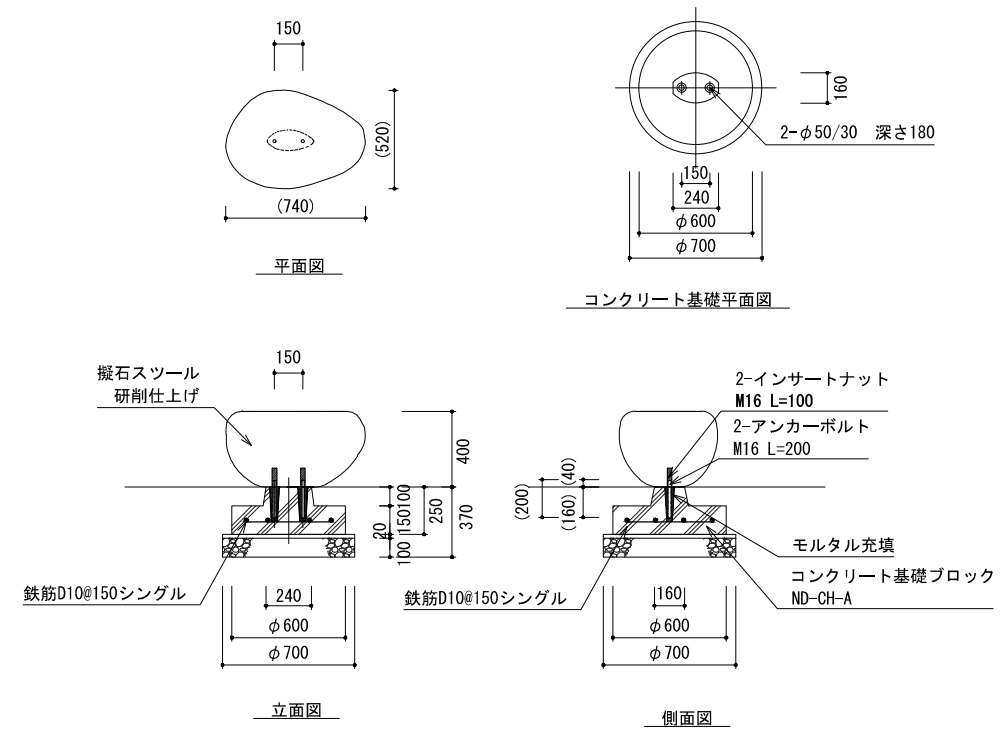
BA-2 バリカー -2 上下式

A1 1/10
A3 1/20

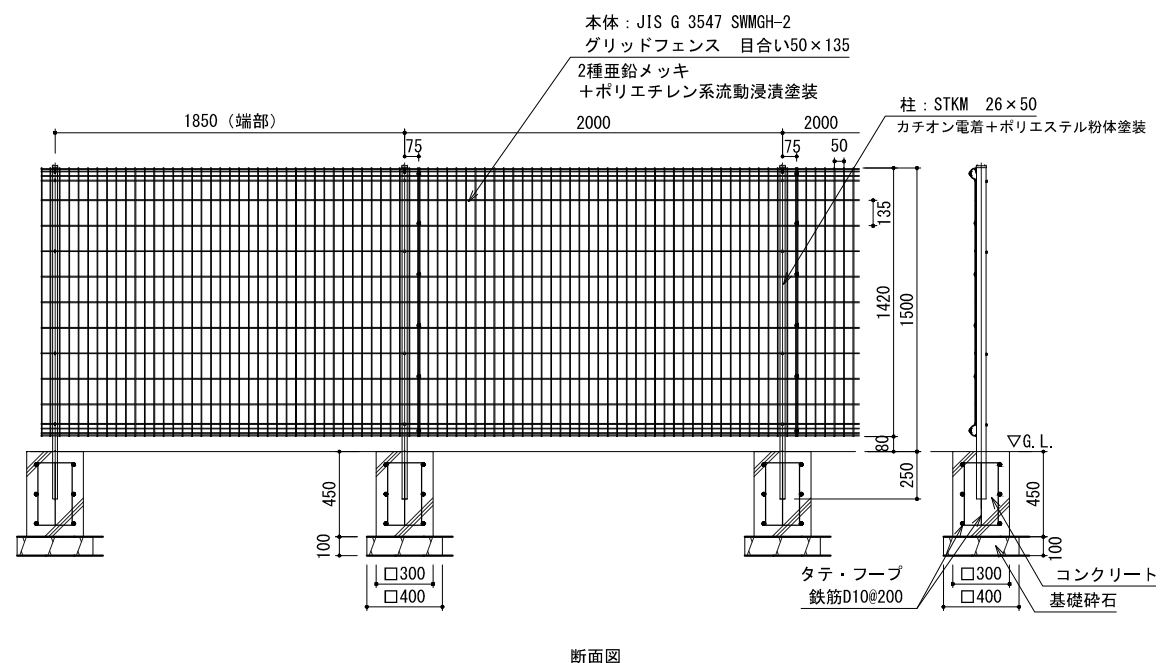


断面図 1:10

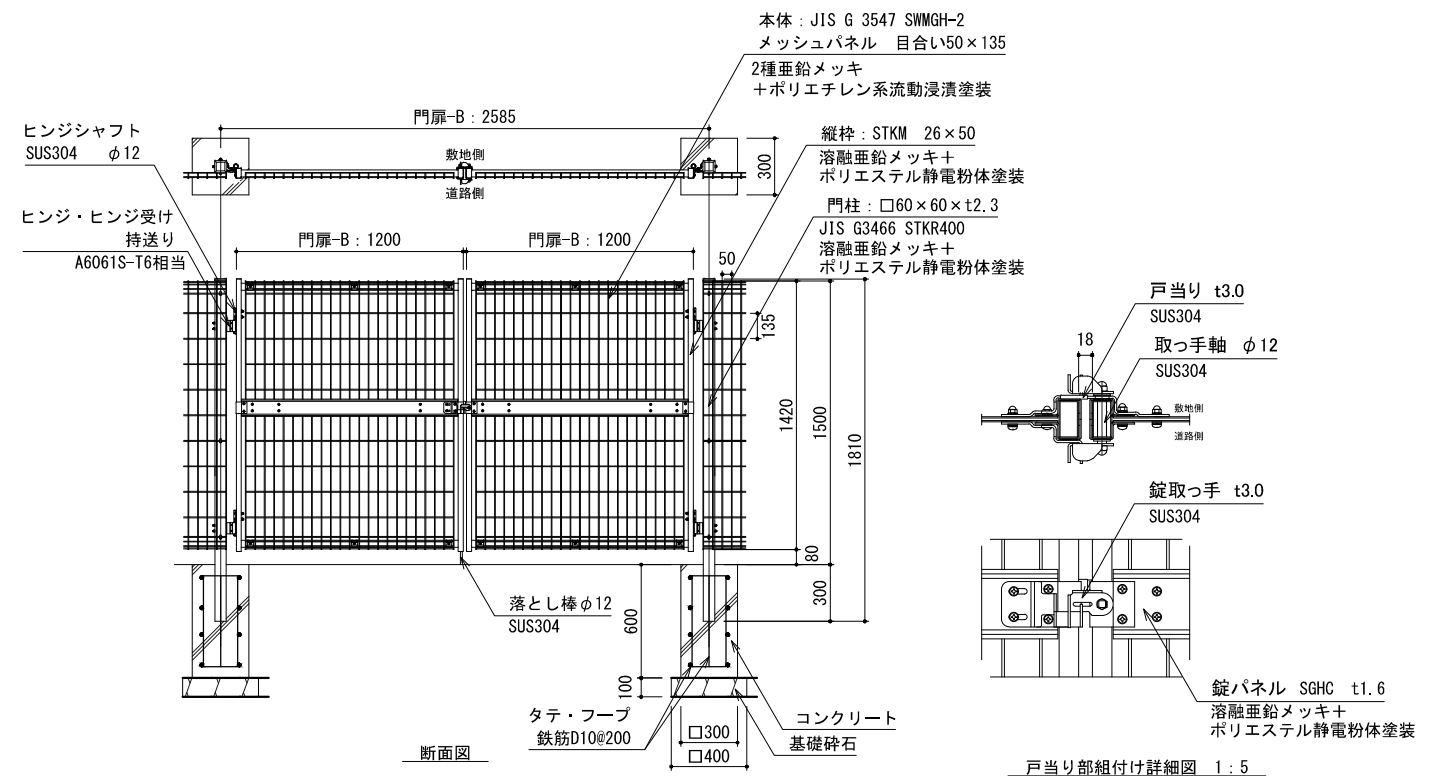
仕様
・コンクリートはFc18N/mm2、スランプ15cmとする。
・本体は、帝金(株)製"AK-311 メタリックブラック"同等品以上とする。



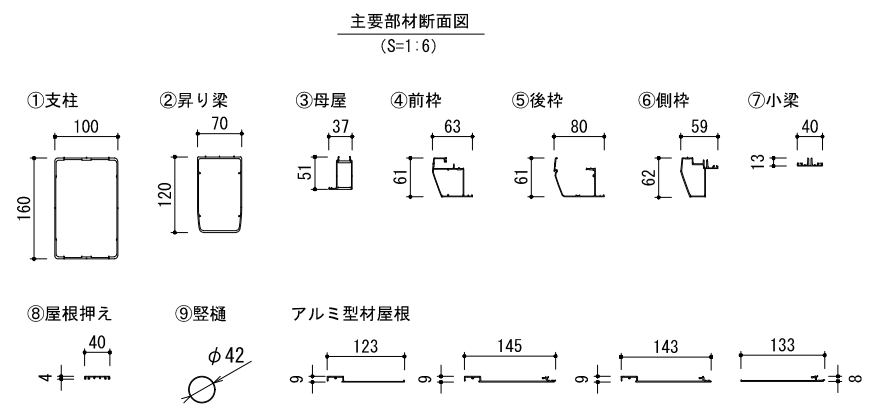
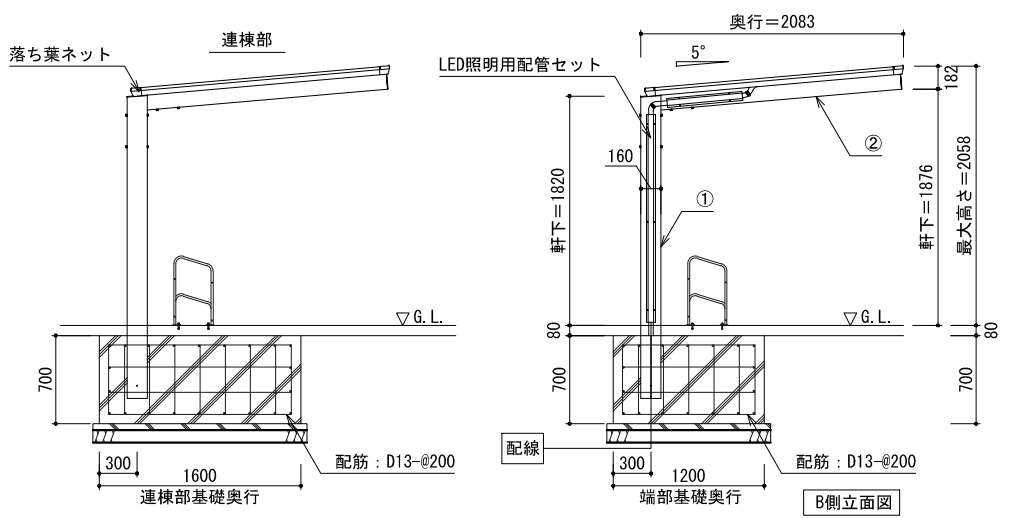
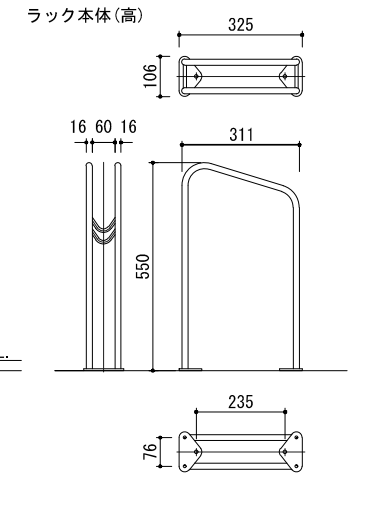
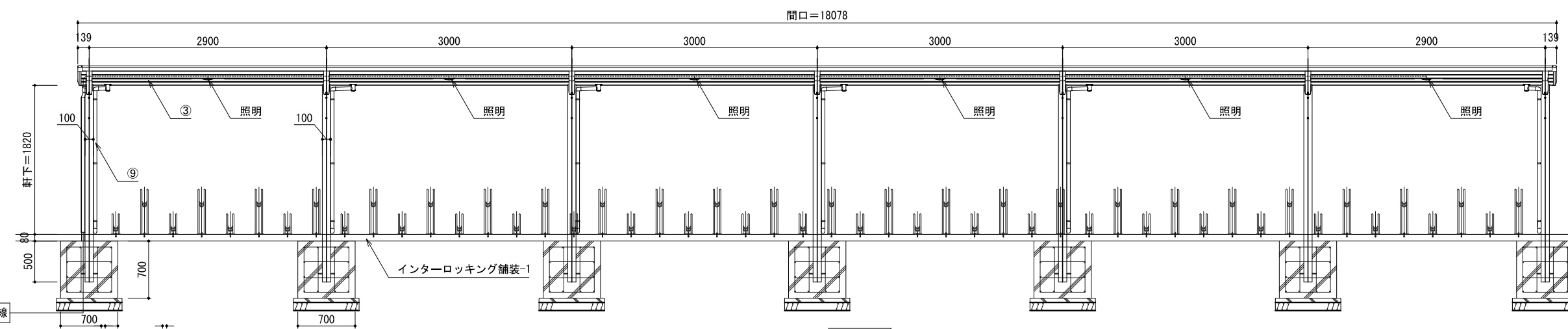
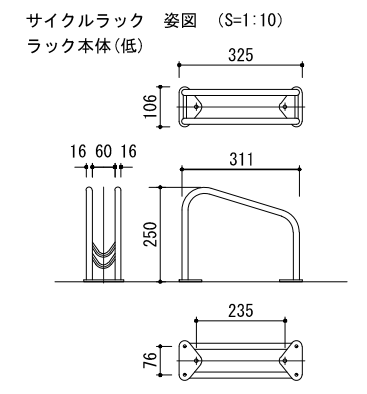
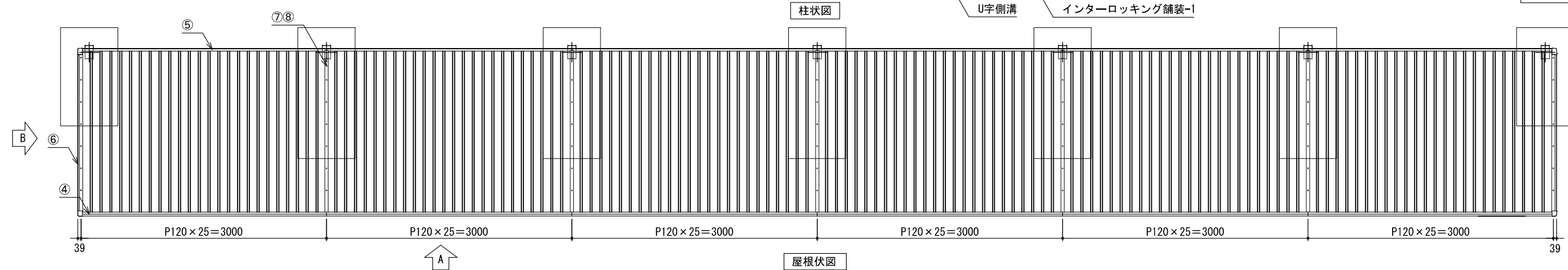
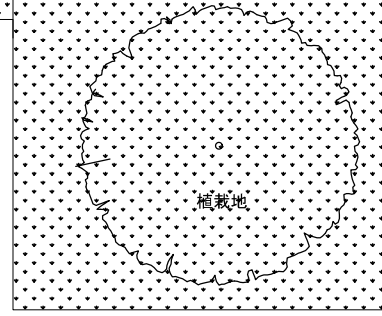
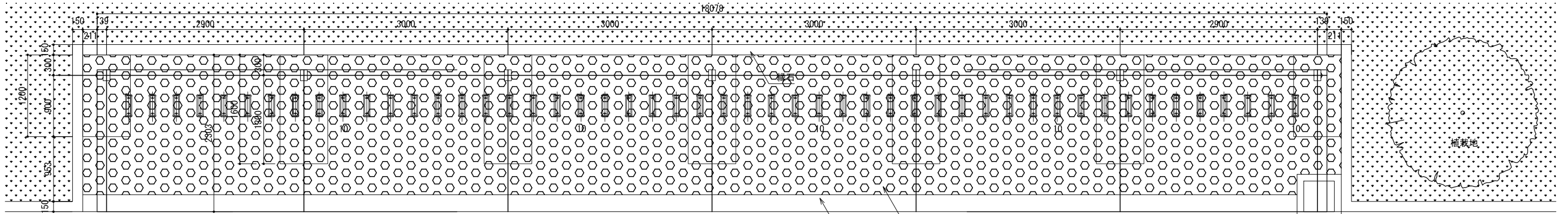
仕様
 ・日本興業(株)ND-ST-B-02、ND-CH-A (基礎ブロック使用)
 同等品以上とする。



仕様
 ・コンクリートはFc18N/mm²、スランプ15cmとする。
 ・メッシュフェンスは、(株)LIXIL ハイグリッドフェンスN8型 H-1500(スチール支柱)
 同等品以上とする。



仕様
 ・コンクリートはFc18N/mm²、スランプ15cmとする。
 ・門扉は、(株)LIXIL ハイグリッド門扉N8型 (両開き)
 09-15、12-15同等品以上とする。



主要部材	仕様(材質・塗装)
① 支柱	アルミ押出形材 (A6005CS) 陽極酸化・塗装複合被膜
② 昇り梁	アルミ押出形材 (A6005CS) 陽極酸化・塗装複合被膜
③ 母屋	アルミ押出形材 (A6005CS) 陽極酸化・塗装複合被膜
④ 前枠	アルミ押出形材 (A6005CS) 陽極酸化・塗装複合被膜
⑤ 後枠	アルミ押出形材 (A6005CS) 陽極酸化・塗装複合被膜
⑥ 側枠	アルミ押出形材 (A6063S) 陽極酸化・塗装複合被膜
⑦ 小梁	アルミ押出形材 (A6005CS) 陽極酸化・塗装複合被膜
⑧ 屋根押え	アルミ押出形材 (A6063S) 陽極酸化・塗装複合被膜
⑨ 縦樋	アルミ押出形材 (A6063S) 陽極酸化・塗装複合被膜
屋根材	アルミ押出形材 (A6063S) 陽極酸化・塗装複合被膜
ボルト類	SUS

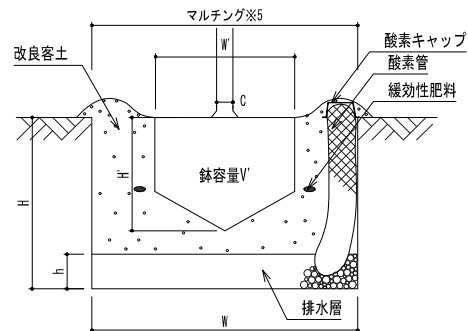
仕様
 ・コンクリートはFc18N/mm²、スランブ15cmとする。
 ・駐輪場屋根は、四国化成建材(株)サイクルポートVF-R(積雪荷重600N/m²) 同等品以上とする。
 ・色味はダークブラウン色とする。

土壌改良	A1 Non A3 Non	張芝	A1 1/10 A3 1/20
------	------------------	----	--------------------

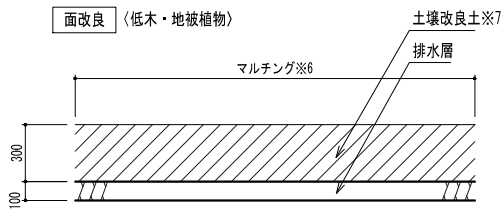
土壌改良

土壌改良、マルチング

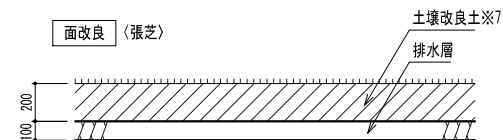
植穴改良



面改良 (低木・地被植物)



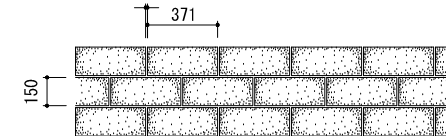
面改良 (張芝)



C/H	W	H'	W	H	V	V	排水層h		容土量※1 (植穴容量- 鉢容量- 排水層容量)	容土材内訳 (8.5:1.5)		残土量 ※4	緩効性肥料※3 (14:8:6:5) 15.5g/㎡	酸素管 φ150		酸素管 長さ (個)			
							鉢容量 ※2	厚み (cm)		厚み (cm)	必要量 (m3)			植物繊維改良材 15% (×1.1)	植物繊維改良材 15% (×1.1)		本数 (本)	長さ (m)	
1	10未満	33	25	69	45	0.017	0.120	8	30	0.073	0.068	12	0.064	180	12	2	0.6	2	
2	10以上 15未満	38	28	75	48	0.028	0.175	8	35	0.112	0.105	18	0.088	180	12	2	0.6	2	
3	15以上 20未満	47	33	87	56	0.061	0.329	10	59	0.209	0.195	34	0.167	231	15	2	0.6	2	
4	20以上 25未満	57	39	99	63	0.110	0.517	10	77	0.330	0.309	54	0.260	283	18	2	1.0	2	
5	25以上 30未満	66	45	111	69	0.170	0.747	10	97	0.480	0.449	79	0.373	283	18	2	1.0	2	
6	30以上 35未満	71	48	117	77	0.210	0.921	15	161	0.550	0.514	91	0.499	386	25	2	1.0	2	
7	35以上 45未満	90	59	141	90	0.400	1.574	15	234	0.940	0.879	155	0.853	449	29	3	1.0	3	
8	45以上 60未満	113	74	171	105	0.740	2.624	15	344	1.540	1.440	254	1.447	514	33	3	1.5	3	
9	60以上 75未満	141	91	207	129	1.320	4.373	20	673	2.380	2.225	393	2.585	1,029	66	4	1.5	4	
10	75以上 90未満	170	108	243	153	2.080	6.609	25	1,159	3.370	3.151	556	4.119	1,029	66	5	1.5	5	
B	1	30未満	15	8	29	28	0.001	0.018	5	3	0.014	0.013	2	0.007	90	6	-	-	-
	2	30以上 50未満	17	10	33	31	0.002	0.026	5	4	0.020	0.019	3	0.010	90	6	-	-	-
	3	50以上 80未満	20	12	37	33	0.004	0.035	5	5	0.026	0.024	4	0.015	116	7	-	-	-
	4	80以上 100未満	22	13	41	36	0.005	0.047	5	7	0.035	0.033	6	0.019	116	7	-	-	-
	5	100以上 150未満	26	16	46	43	0.008	0.070	8	13	0.049	0.046	8	0.032	154	10	2	0.6	2
	6	150以上 200未満	30	19	54	48	0.013	0.108	8	18	0.077	0.072	13	0.047	154	10	2	0.6	2
	7	200以上 250未満	35	23	61	56	0.022	0.162	10	29	0.111	0.104	18	0.075	231	15	2	0.6	2
	8	250以上 300未満	40	26	69	61	0.032	0.225	10	37	0.156	0.146	26	0.102	231	15	2	0.6	2

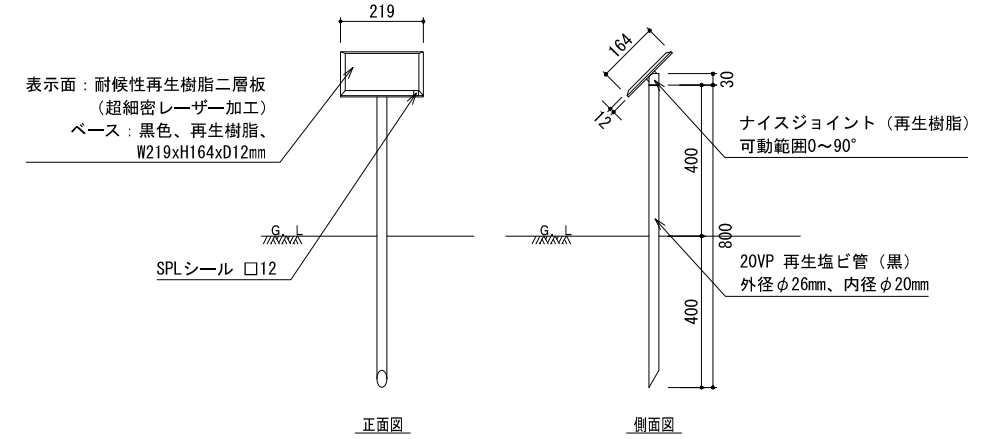
※1・客土量の歩留まりを考慮し1.1倍とする。
 ※2・国土交通省基準に準拠している。
 ※3・緩効性肥料の量は(財)日本緑化センター作成の植栽基盤技術マニュアルを基に算出した。
 ※4・残土量=改良材+(鉢容量×1.1)+(黒曜石パーライト×1.1)
 ※5・中高木のマルチングは、針葉樹皮t20とする。(斜面部は崩入りマルチングとする)
 ※6・低木地被植物のマルチングは、針葉樹皮t10とする。
 ※7・低木・地被植物及び張芝の土性改良材は植穴容量に対し、容積比で購入真砂土:パーク堆肥:真珠岩系パーライト(5mm以下)を65:15:20の割合で均一によく混合すること。
 ※植栽用客土は搬入盛土材または現地発生土を用いる。現場の土壌を調査の上、上表より難い場合は、改良方法の検討を行うこと。
 ※植物繊維改良材は、東邦レオ(株)製:オールインワン同等品以上とする。
 ※緩効性肥料は、東邦レオ(株)製:グリーンフード同等品以上とする。
 ※酸素管は、東邦レオ(株)製:D0パイプ同等品以上とする。

高麗芝



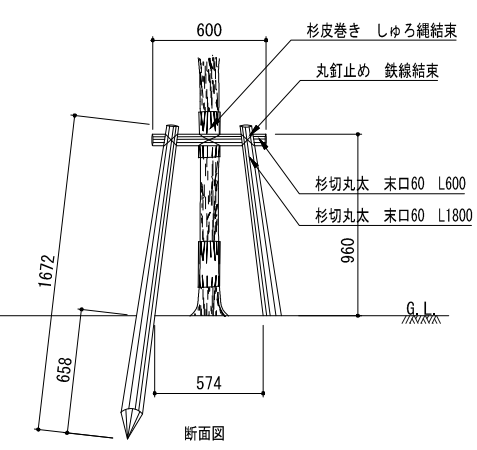
名称	形状寸法	単位	(100.0㎡ 当り)	
			小版(高麗芝)	100%張
芝		㎡	100.0	
山砂		㎡		2.7

樹名板

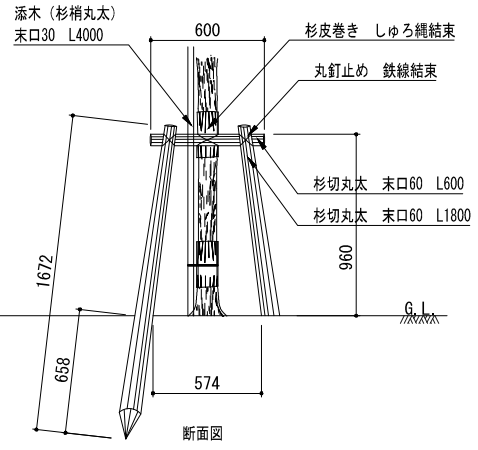
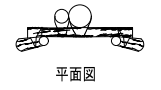


【特記事項】
 ※埋込式樹名板は、アポック社製:角解読ORラベル/樹脂ボール1号と同等品以上とする。
 ※部材寸法は標準値とする。
 ※表示内容、設置位置は監督員と協議の上決定とする。
 ※ベースプレート(黒色)は再生樹脂とし、エコマーク認定製品とする。

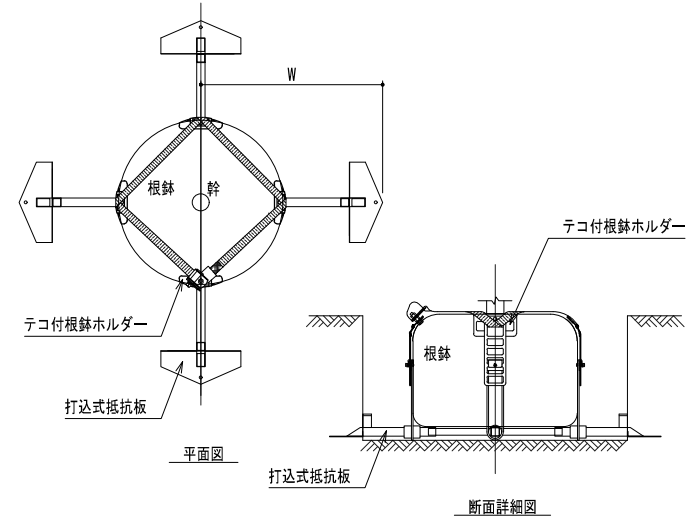
二脚鳥居支柱-1 (添木なし)	A1 1/20 A3 1/40	二脚鳥居支柱-2 (添木付)	A1 1/20 A3 1/40	地下式支柱	A1 Non A3 Non	法面網柵(シガラ)	A1 1/20 A3 1/40
-----------------	--------------------	----------------	--------------------	-------	------------------	-----------	--------------------



仕様
 ・杉丸太は、防腐処理を行う。
 ・鉄線は、垂鉛めつき鉄線#18 又は、#18 より太いものを使用する。
 ・丸太相互の取付けは、釘止めを行い、鉄線結束の上、割掛け結束とし、2本どり3回巻き以上とする。
 ・鉄線端部は、支柱結束部の内側に巻き込み処理を行う。
 ・杉丸太は面取りを行う。
 ・樹木と支柱の結束は、しゆる縄結束とし、2本どり3回巻きを標準とする。

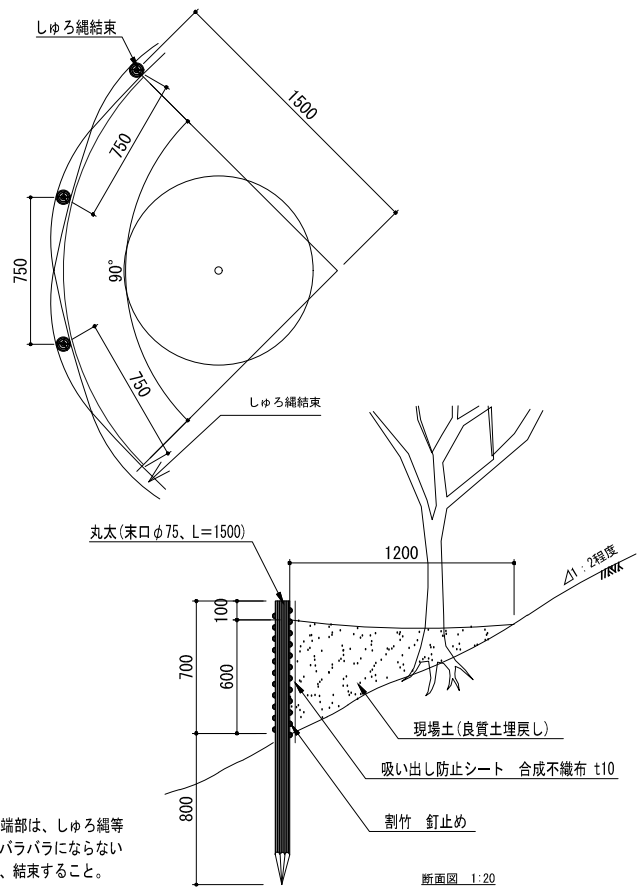


仕様
 ・杉丸太は、防腐処理を行う。
 ・鉄線は、垂鉛めつき鉄線#18 又は、#18 より太いものを使用する。
 ・丸太相互の取付けは、釘止めを行い、鉄線結束の上、割掛け結束とし、2本どり3回巻き以上とする。
 ・鉄線端部は、支柱結束部の内側に巻き込み処理を行う。
 ・杉丸太は面取りを行う。
 ・樹木と支柱の結束は、しゆる縄結束とし、2本どり3回巻きを標準とする。
 ・添え柱は3ヶ所以上樹幹に結束する。



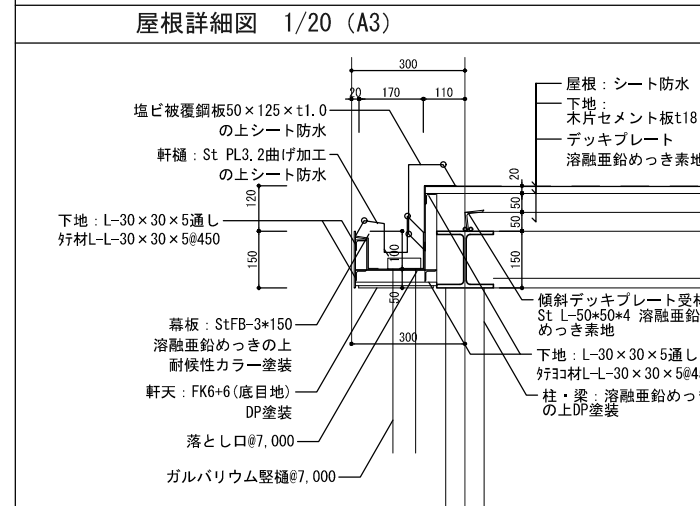
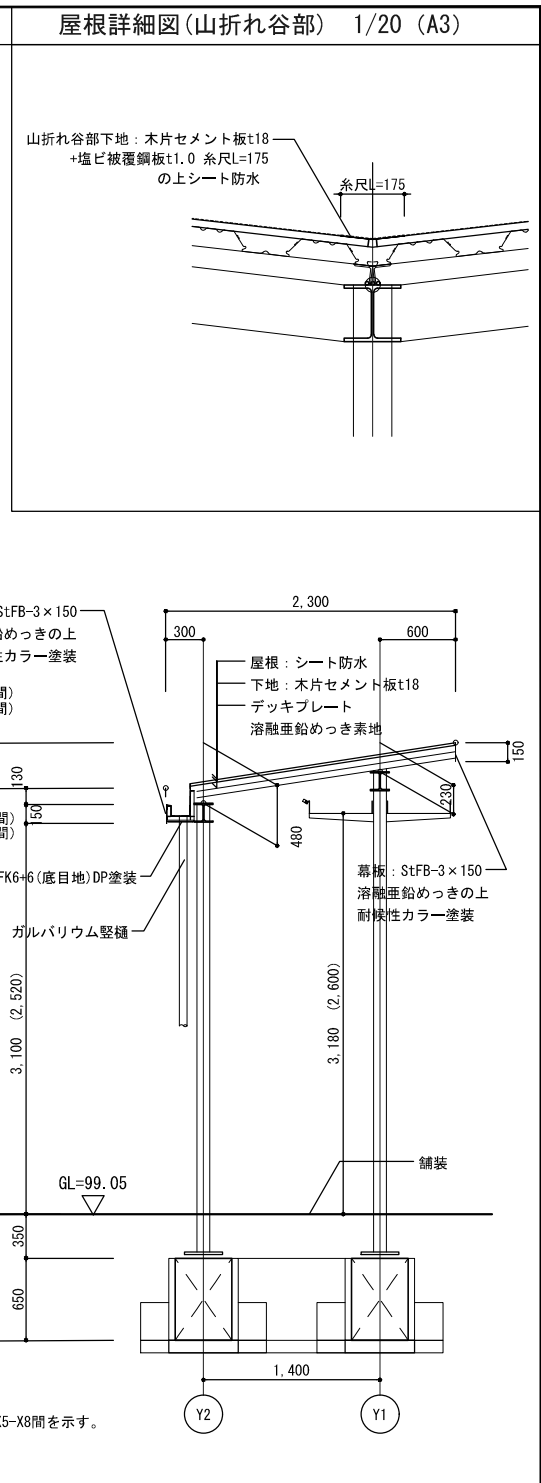
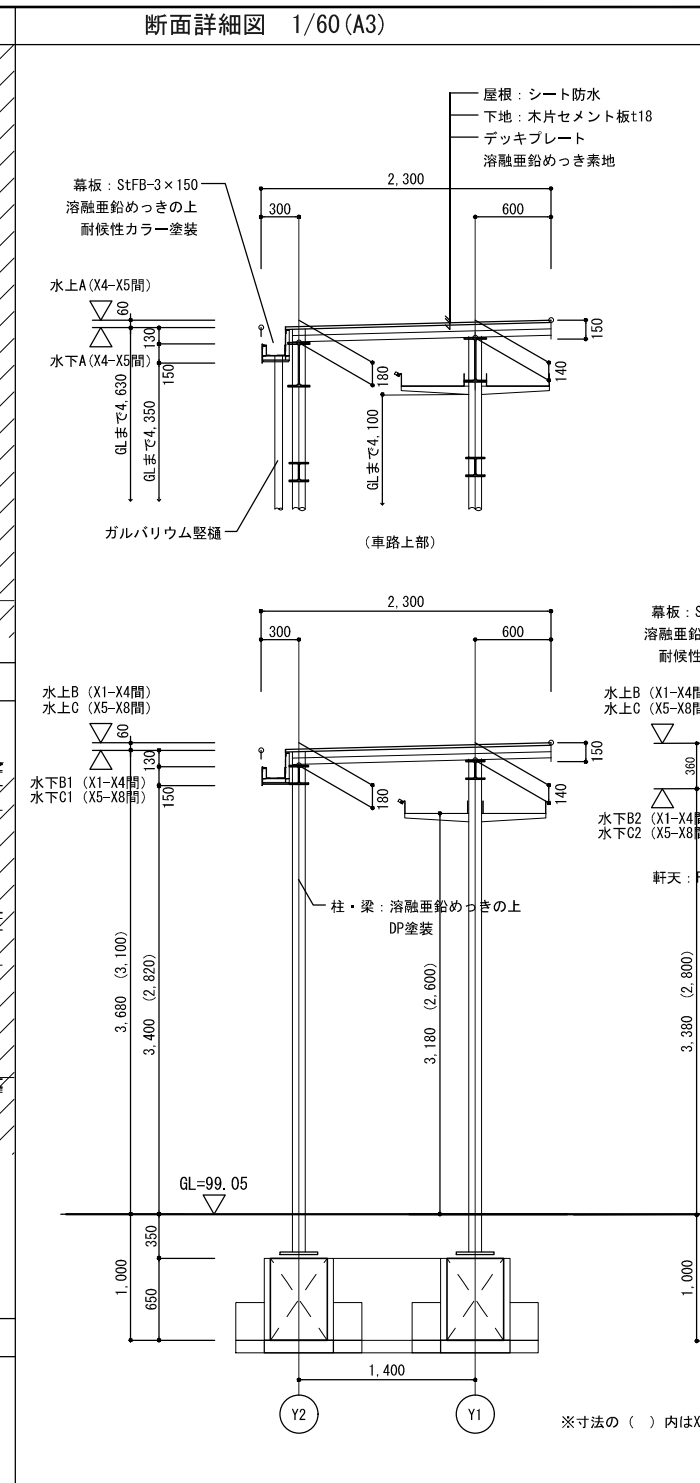
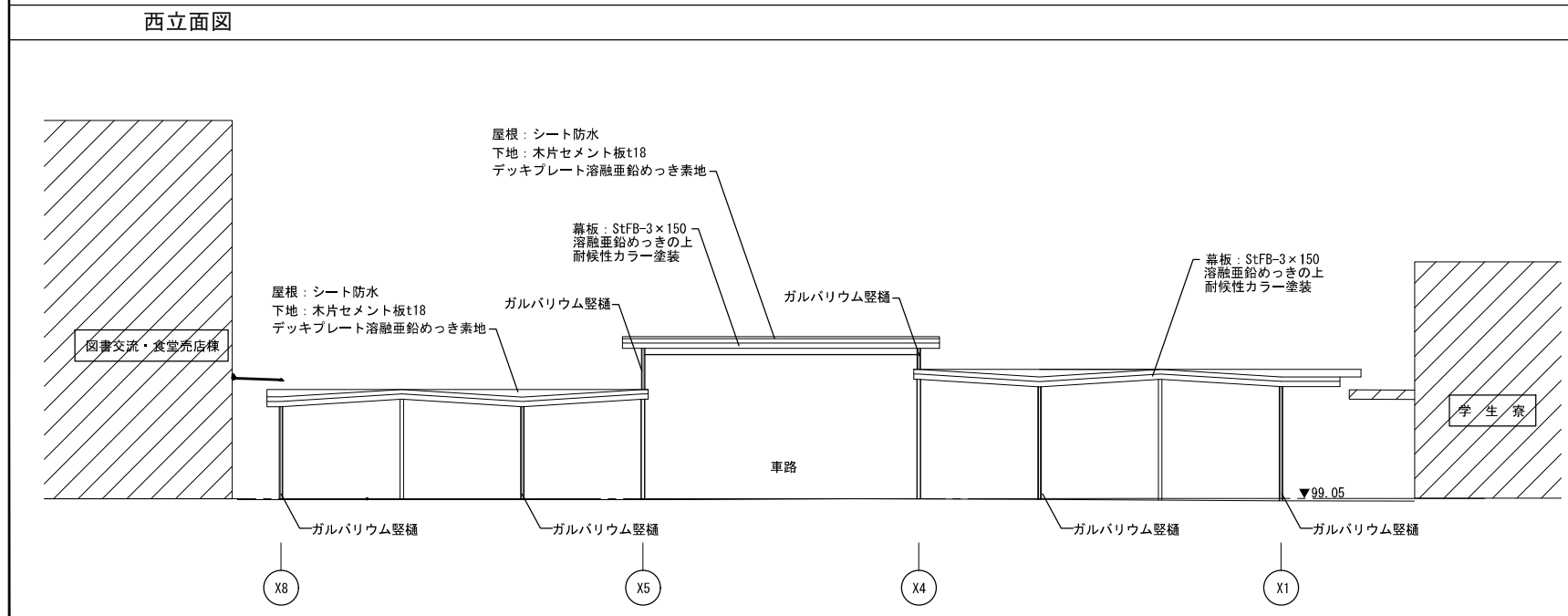
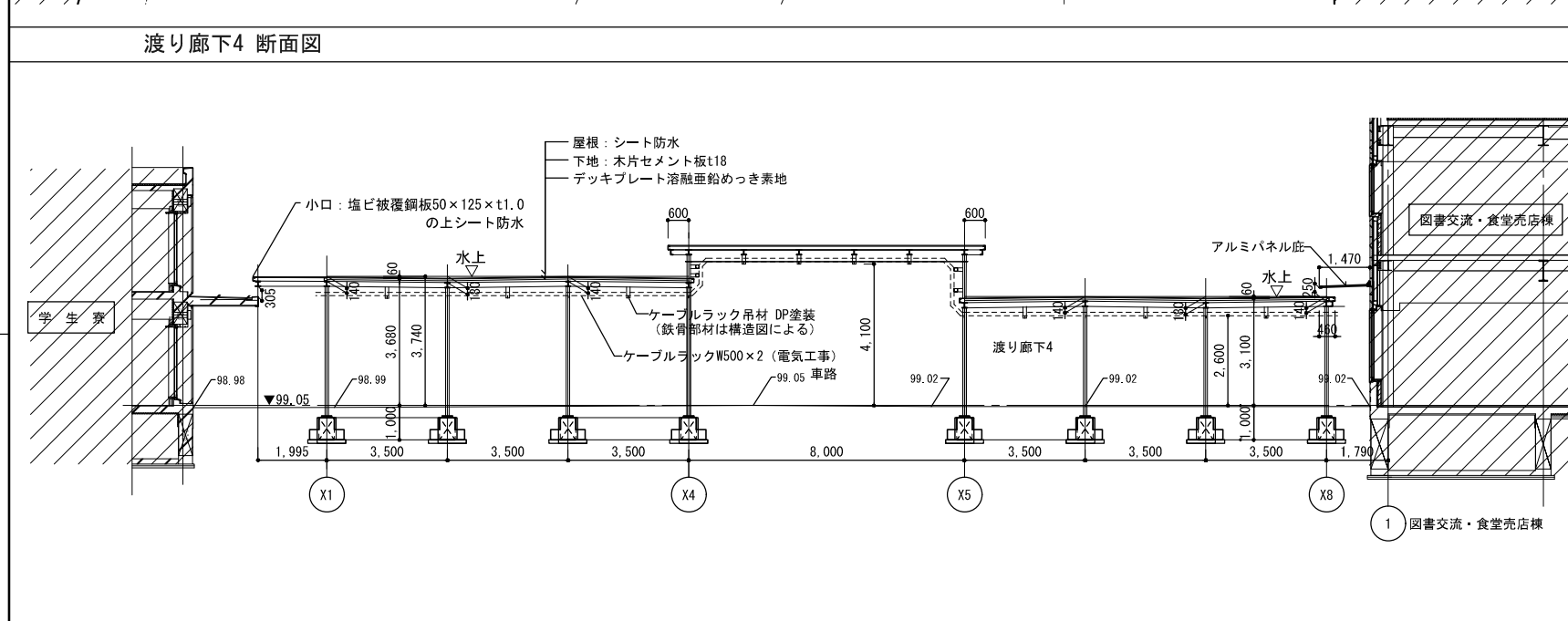
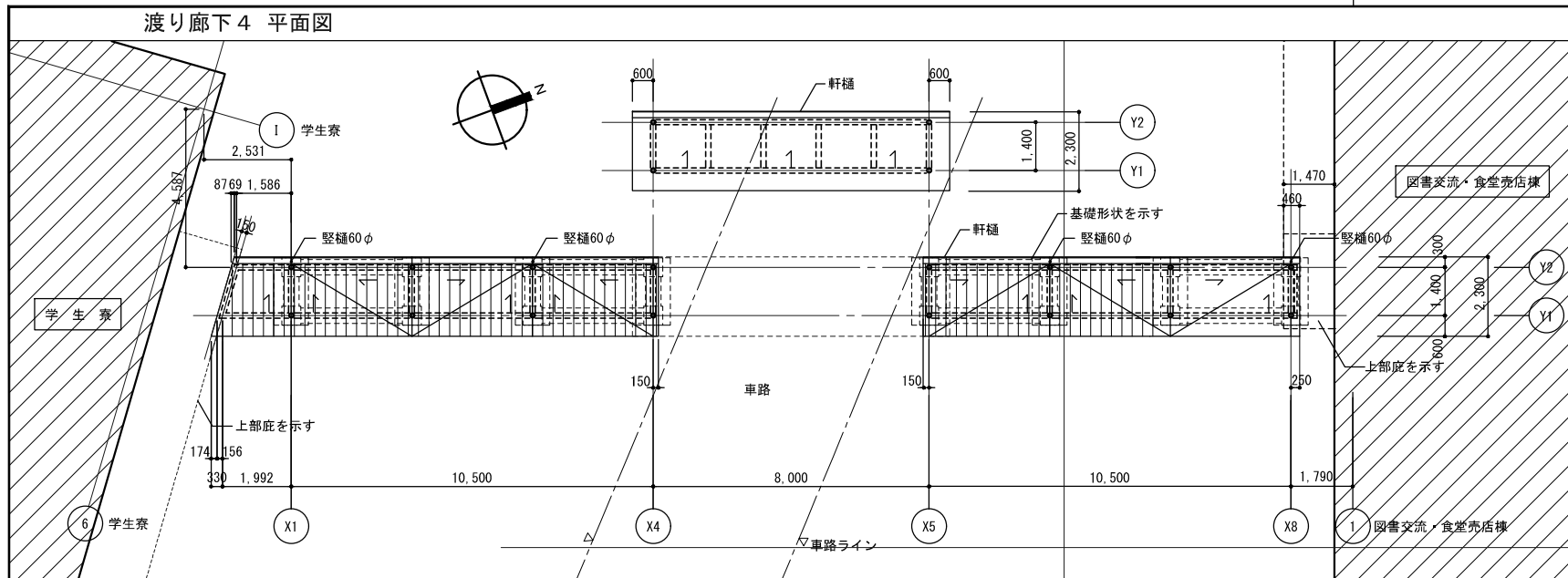
	幹周適応範囲	備考
地下式支柱-A	0.10m以上~0.19m以下	
地下式支柱-B	0.20m以上~0.29m以下	
地下式支柱-C	0.25m以上~0.34m以下	
地下式支柱-D	0.35m以上~0.59m以下	
地下式支柱-E	0.50m以上~0.74m以下	
地下式支柱-F	0.70m以上~0.89m以下	

※地下式支柱は、植穴下部にセットされた抵抗板と地下部の根鉢とを、ワイヤー等で結束する樹木地下支持システムとする。
 ※地下式支柱は、風速60mに耐えられるものとする。
 ※地下式支柱は、東邦レオ(株)製:フィット・SGS同等品以上とする。
 ※上記以外の地下支柱の使用に当たっては、構造計算書の資料を提出の上、監督員の承諾を得ること。

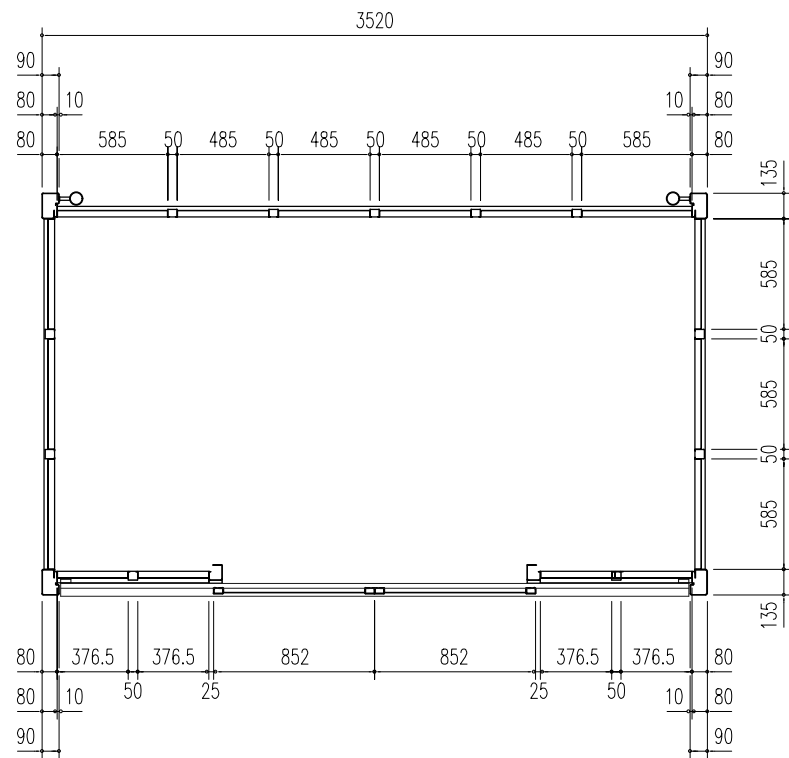


仕様
 ・割竹の端部は、しゆる縄等によりバラバラにならないように、結束すること。

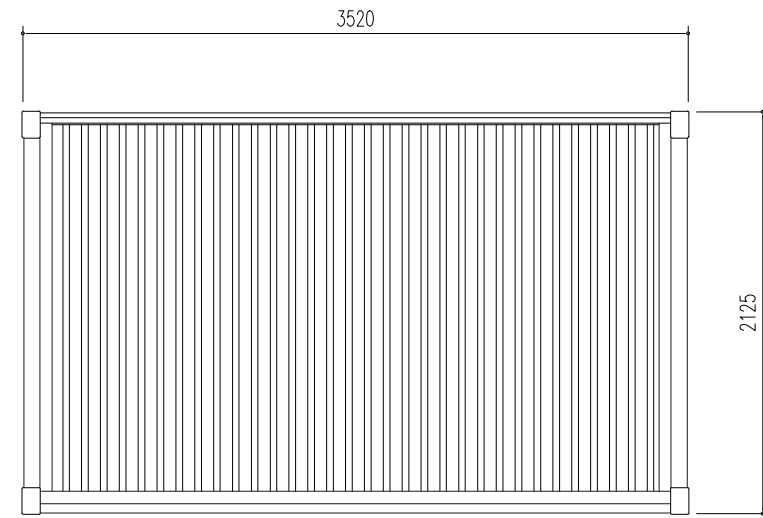
公立大学法人 滋賀県立大学 高専開設準備局 総務・施設整備課	設計番号 20240631-2 一級建築士 NO.272847 石井 康彦	一級建築士 NO.248486 構造設計一級建築士 NO.4009 木下 隆嗣	一級建築士 NO.334956 設備設計一級建築士 NO.4756 工藤 征志	工事名称 滋賀県立高等専門学校 新築工事(第2工区) 図面名称 外構詳細図その8 縮尺 A1: 図示 A3: 図示	図面番号 A107
-----------------------------------	--	---	---	--	--------------



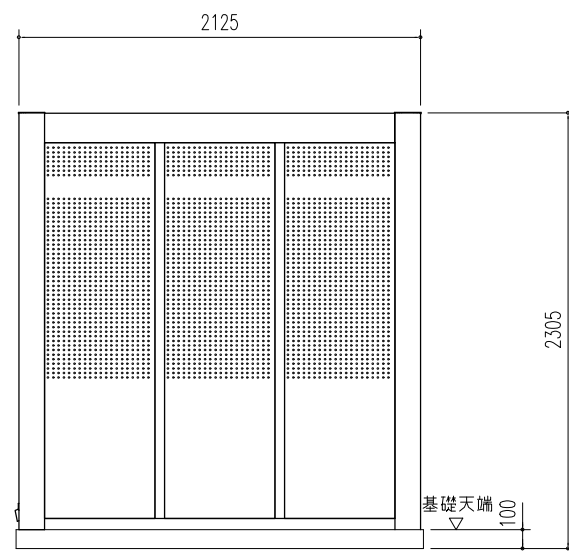
公立大学法人 滋賀県立大学 高専開設準備局 総務・施設整備課		株式会社 東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.	設計番号 20240631-2	工事名称 滋賀県立高等専門学校 新築工事(第2工区)	図面番号 A108
			一級建築士 NO.272847 石井 康彦	一級建築士 NO.248486 構造設計一級建築士 NO.4009 木下 隆嗣	



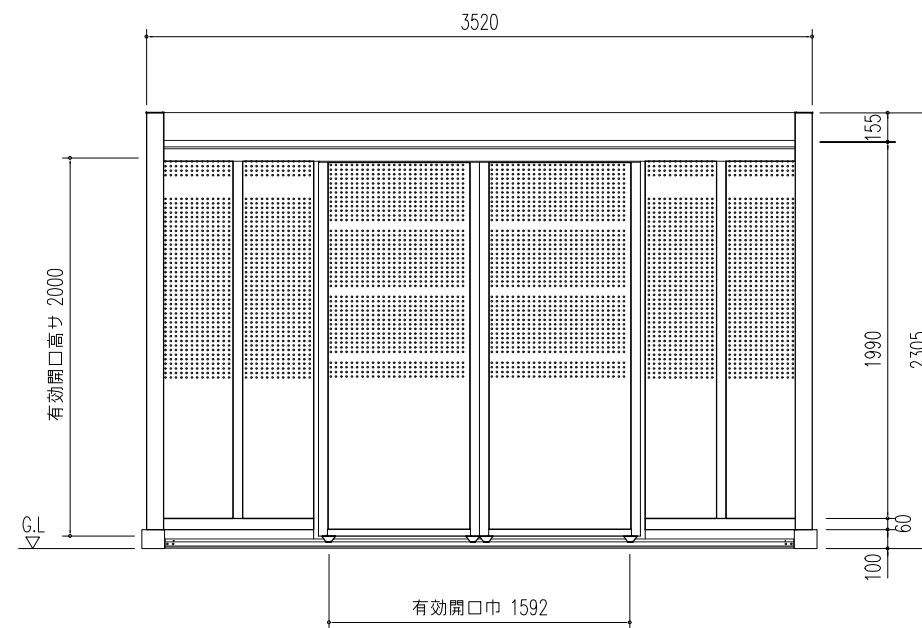
平面図 縮尺=1/40



屋根伏図 縮尺=1/40

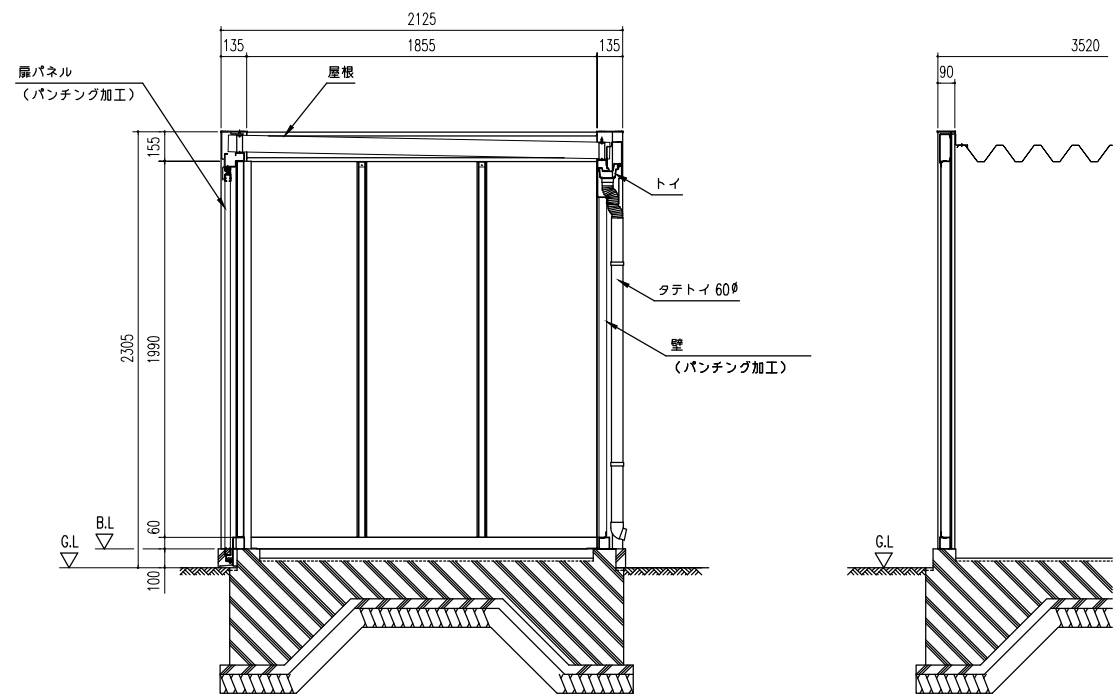


側面立面図 縮尺=1/40

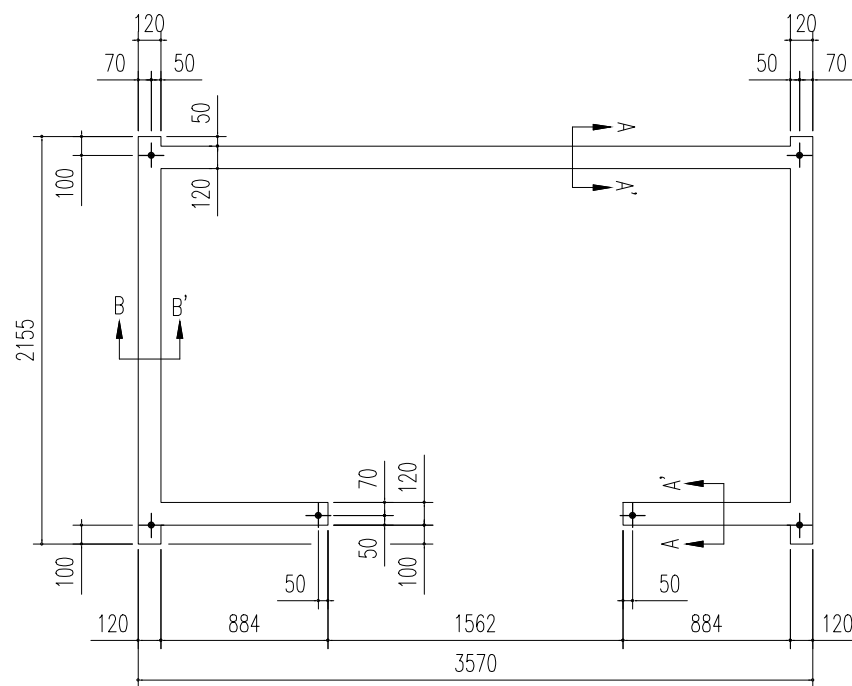


正面立面図 縮尺=1/40

公立大学法人 滋賀県立大学 高専開設準備局 総務・施設整備課		株式会社 東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.	設計番号 20240631-2 一級建築士 NO.272847 石井 康彦 一級建築士 NO.248486 木下 隆嗣 一級建築士 NO.334956 設備設計一級建築士 NO.4756 工藤 征志	工事名称 滋賀県立高等専門学校 新築工事(第2工区) 図面名称 ゴミ置き場1・2詳細図 その1 縮尺 A1: 1/20 A3: 1/40	図面番号 A109
-----------------------------------	--	---	--	--	--------------

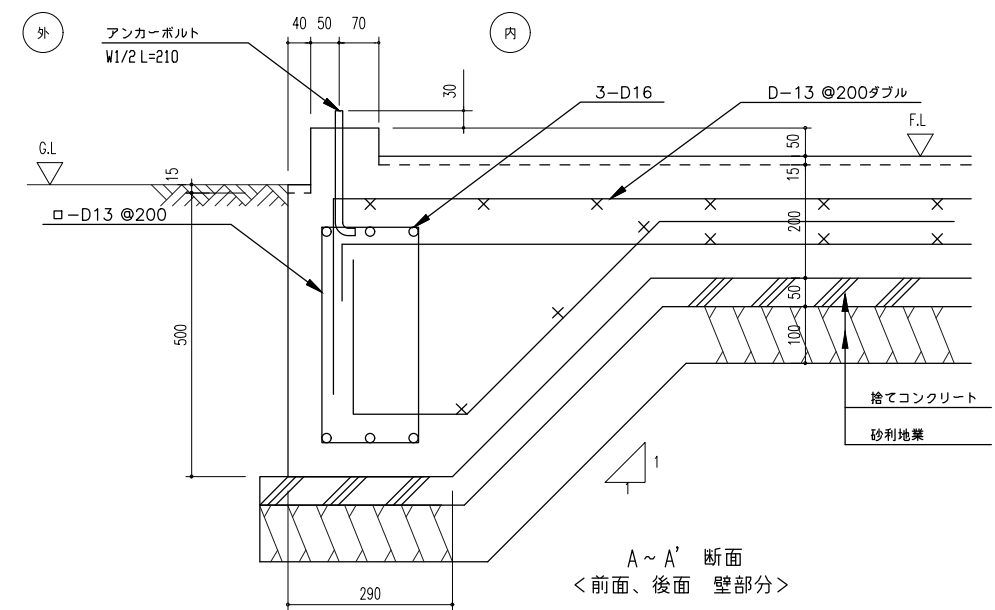


断面詳細図 縮尺=1/40



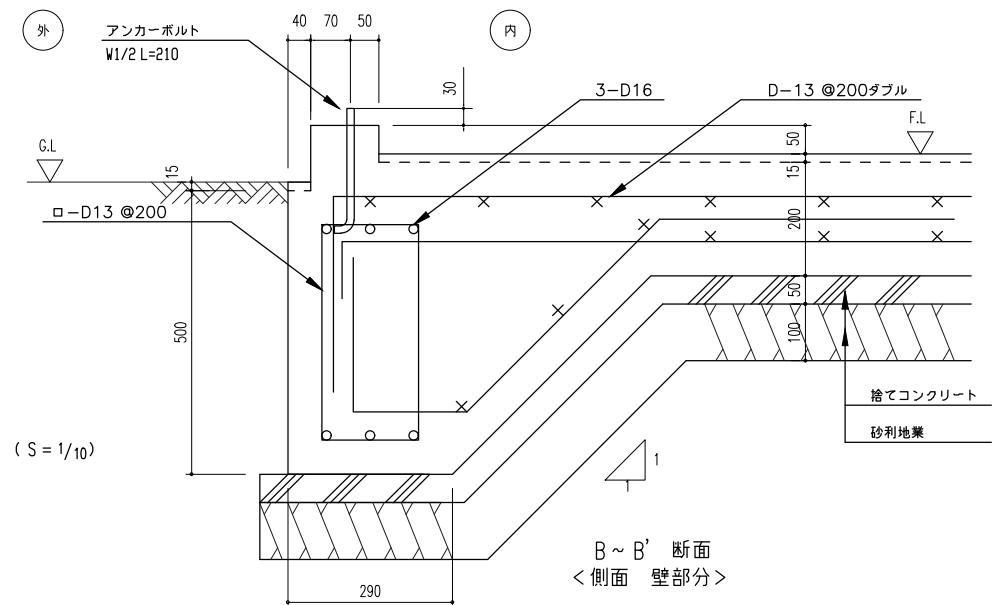
基礎伏図 縮尺=1/40

部材名	仕様
柱	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC - 135 x 90 x 2.3t
前桁	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC - 105 x 75 x 2.3t
横桁	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC - 155 x 55 x 2.3t
後桁	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC - 235 x 85 x 2.3t
下枠	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC - 60 x 55 x 1.0t
間柱	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC - 50 x 50 x 1.0t
屋根	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC 0.5t
壁、扉パネル	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC + 後塗装 (パンチング加工) 0.8t
上レール	強力アルミニウム押出材
下レール	SUS - 304 1.2t ヘアライン仕上げ



A~A' 断面
＜前面、後面 壁部分＞

- ・コンクリートはFc24N/mm²、スランブ15cmとする。
- ・重ね継手：L1、定着：L2



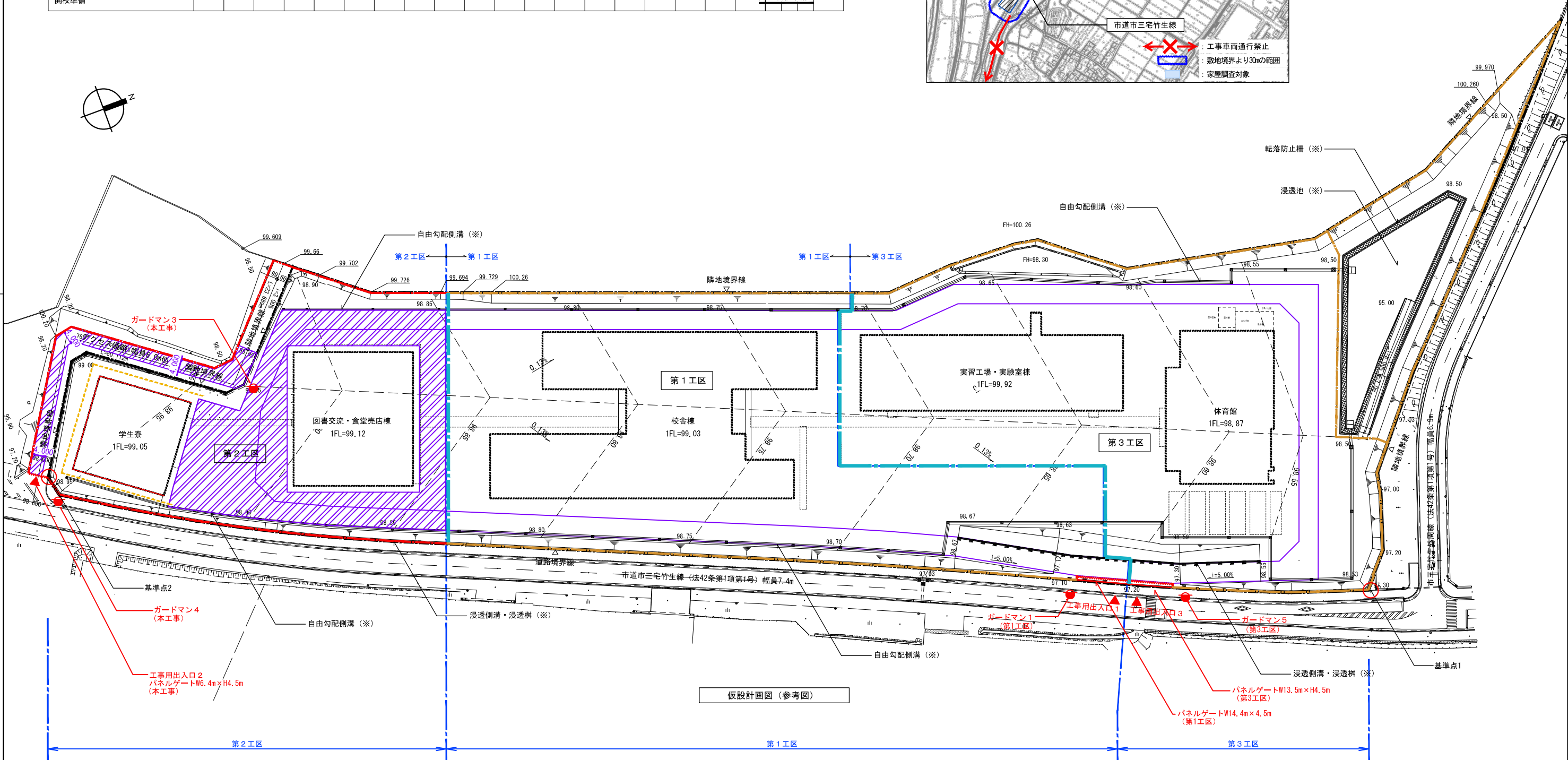
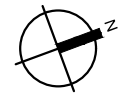
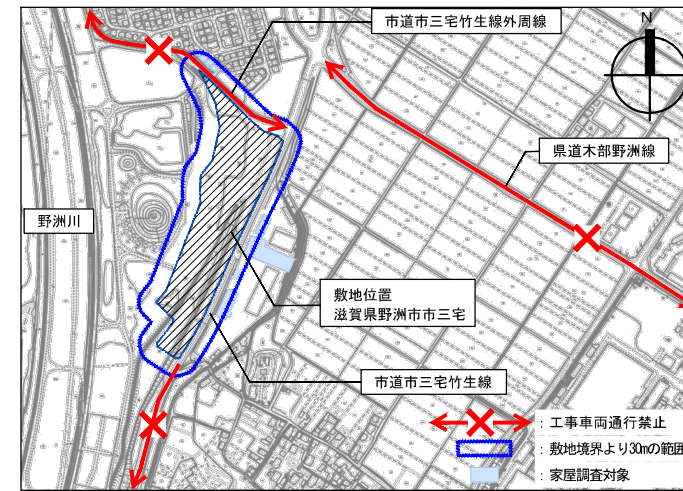
基礎断面図 (S=1/10)

B~B' 断面
＜側面 壁部分＞

<参考工程表>

年月	2026年												2027年												2028年			
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月					
第2工区 (本工事)			準備	土	地盤改良	基礎躯体	鉄骨	躯体・外装																				
図書交流食堂売店棟			準備	土	地盤改良	基礎躯体	躯体・外装																					
学生寮																												
第1工区 (別途工事)			建築工事																									
請官庁検査 (第1~3工区同時)																												
開校準備																												

<工事車両通行禁止経路図>



仮設計画図 (参考図)

- 仮囲い: 万能鋼板 H=3.0m (本工事)
- 各工区の請負業者にて設置
- 仮囲い: 万能鋼板 H=3.0m (別途工事)
- 各工区の請負業者にて設置
- 工区間A型バリケード H=1.8m (別途工事)
- 第1工区請負業者にて工事期間中設置
- 敷鉄板 (本工事)
- : 重車両走行部に見込むこと
- 山留め (本工事)

- 工事用出入口1
- 工事用出入口2: パネルゲート (本工事)
- 第2工区請負業者が工事車両の出入りに使用すること
- 工事用出入口1・3: パネルゲート (別途工事)
- 第1・3工区請負業者の工事車両出入りに使用予定
- 工事用出入口3
- ガードマン1 (第1工区)
- ガードマン5 (第3工区)
- パネルゲートW13.5m×H4.5m (第3工区)
- パネルゲートW14.4m×H4.5m (第1工区)

(凡例)	(特記事項)	公立大学法人 滋賀県立大学 高専開設準備局 総務・施設整備課		株式会社 東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.	設計番号 20240631-2	一級建築士 NO.248486 構造設計一級建築士 NO.4009	一級建築士 NO.334956 設備設計一級建築士 NO.4756	工務 征志	工事名称 滋賀県立高等専門学校 新築工事(第2工区)	図面名称 仮設計画図 (参考図)	縮尺 A1: 1/625 A3: 1/1250	図面番号 A111
— 敷地境界線	※: 令和8年3月造成工事により、法面、敷地外周部の自由勾配側溝・浸透側溝・浸透池および浸透池周囲のフェンスについては整備済み			設計 石井 康彦	構造 木下 隆嗣	設備 工務 征志						